

**中 央 区**  
**地域健康福祉計画**  
**地域福祉活動計画**  
**(案)**

平成 27 年 3 月



# 第1章 計画の概要

## 1 計画策定の趣旨

今日では、一人暮らし高齢者の増加や核家族化の進行、人々の価値観や生活様式の多様化などに伴って、家庭や地域の中の連帯感や支え合いの力が弱くなってきているところも見受けられます。

社会からの孤立、虐待、認知症高齢者の増加や孤立死などの問題、周囲からの支援を拒む人への対応など、福祉に求められるニーズは複雑・多様化しており、従来の福祉サービスだけでは解決の難しい問題が増えつつあります。

本市では地域の課題を解決するため、自治会や町内会を中心に様々な団体が参加する地域コミュニティ協議会と連携し、見守り活動や要援護者の掘り起しなど、地域における支え合いがこれまで以上に求められている状況にあります。

また、今後の超高齢社会にあって、単身高齢者や認知症高齢者が増加する一方で、市民アンケートによれば在宅医療・在宅介護を希望する方が6割を超えていることを踏まえると、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に切れ目なく提供される、地域包括ケアシステムの構築が必要不可欠です。

新潟市と新潟市社会福祉協議会は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、平成21年3月に地域福祉計画・地域福祉活動計画（平成21年度から26年度）を策定しました。

地域福祉とは、地域社会における福祉の問題に対し、地域の住民や福祉関係者などが協力して取り組み、お互いに助け合う関係やその仕組みをつくっていくことですが、社会状況の変化や社会福祉制度の改正などさらなる変化に対応するため、新たな計画を策定するものです。

## 2 計画の位置づけ

### (1) 計画の根拠

地域福祉計画は、社会福祉法第107条に規定する市町村地域福祉計画として位置づけられます。

<社会福祉法第107条で計画に盛りこむべきと規定されている事項>

- 1 地域における福祉サービスの適切な利用の推進に関する事項
- 2 地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関する事項
- 3 地域福祉に関する活動への住民の参加の促進に関する事項

### (2) 他計画との関係

本市の各分野における計画や施策、事業は新潟市総合計画の下に進められます。

地域福祉計画は、地域福祉推進の理念や方針を明らかにするものですが、高齢者、障がい者、子ども等の主に福祉分野に共通する理念、方針、地域の取り組みの推進方向などを明示します。

また、地域福祉計画において福祉分野及びそれに関連する計画や施策を横断的に定めることで、地域住民の生活に関連する分野の施策を総合的に推進する役割を果たします。

なお、本市では新潟市地域福祉計画のほかにも市域が広く、地域によって実情が異なることから住民にとって身近な行政主体である区ごとに地域福祉計画・地域福祉活動計画を策定しました。

# 新潟市総合計画

## 新潟市地域福祉計画

### 各区地域福祉計画・地域福祉活動計画

総合計画実施計画  
区ビジョンまちづくり計画

子ども・子育て支援事業計画

新潟市障がい者計画・  
障がい福祉計画

新潟市高齢者保健福祉計画・  
介護保険事業計画

新潟市健康づくり推進基本計画

他の関連計画

### (3) 地域福祉計画と地域福祉活動計画の関係

地域福祉活動計画は、社会福祉協議会が呼びかけて、住民・地域において社会福祉に関する活動を行う者・社会福祉を目的とする事業（福祉サービス）を運営する者が相互協力して策定する地域福祉の推進を目的とした民間の活動・行動計画です。

地域福祉計画と地域福祉活動計画は地域福祉の推進を目的としてお互いに補完・補強しあう関係にあり、区ごとに一体で策定しました。

区地域福祉計画

区地域福祉活動計画

## 地域福祉の推進

※住民参加の取り組み

※民間活動の基盤整備

### 3 計画の期間

この計画の期間は平成 27 年度から平成 32 年度までの 6 年間とし、必要に応じて見直しを行います。

## 第2章 中央区の現状と課題

### 1 中央区の概況

中央区には、土地の高度利用が進みさまざまな都市機能が集積する一方、伝統的文化を感じることできる建造物や町並みも存在しています。また、古町・万代・新潟駅周辺に代表される市街地には商業施設が集積しているほか、医療機関・教育・文化・スポーツ施設も多く、区内外から利用者が訪れています。

中央区は、職住近接の利便性の高い居住地として生活環境が充実しており、新潟市8区の中で最も人口が多くなっています。旧来の市街地では家屋が密集し、高齢者世帯が増え、少子化が進み小中学校の児童・生徒数は減少しています。一方、鳥屋野地区は、ここ30数年ほどの間に農地の宅地化が進み、若い世代が多く子どもも多くいます。また、新潟駅周辺や信濃川べりなどは、マンション・集合住宅が増え今後地域への帰属意識の低下が予想されます。

区内を3地域に分け、平成26年3月末の住民基本台帳人口をみると、南出張所管内に人口の半数が居住しており、南出張所管内・区役所管内・東出張所管内の人口比は、概ね3:2:1となっています。

年齢区分別にみると、14歳以下は南出張所管内が約6割を占めています。区役所管内と南出張所管内の老年人口（65歳以上）の総人口に対する割合には、10ポイント以上と大きな差がありますが、老年人口数は、ほぼ同数です。

1世帯当たり人員は、区役所・東出張所管内では2人を切っており、単身世帯の割合が高くなっています。

#### 管区と区社協地区との関係

区役所管内＝【しもまち地域】

入舟・栄・湊・新潟・豊照・礎・旭水

【上新潟島地域】

白山・関屋・鏡淵・有明台・浜浦・旭水

東出張所管内＝【江東地域】

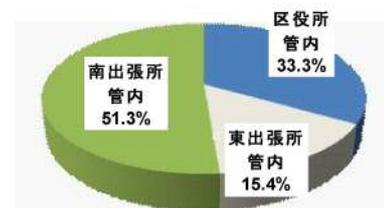
沼垂・長嶺・南万代・万代・本馬越

南出張所管内＝【みなみ地域】

女池・笹口・上所・紫竹山・上山・鳥屋野・山潟

	区役所管内	東出張所管内	南出張所管内	合計
総人口	58,512	27,158	90,239	175,909
年少人口（14歳以下）	5,762	2,770	12,665	21,197
総人口に占める割合	9.8%	10.2%	14.0%	12.0%
生産年齢人口（15～64歳）	34,420	17,555	59,432	111,407
総人口に占める割合	58.8%	64.6%	65.9%	63.3%
老年人口（65歳以上）	18,330	6,833	18,142	43,305
総人口に占める割合	31.3%	25.2%	20.1%	24.6%
世帯数	29,400	14,204	40,049	83,653
1世帯当たり人員	1.99	1.91	2.25	2.10

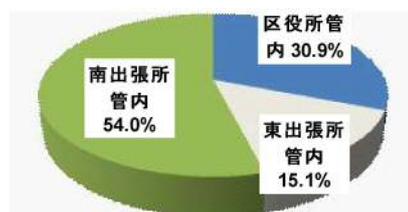
総人口



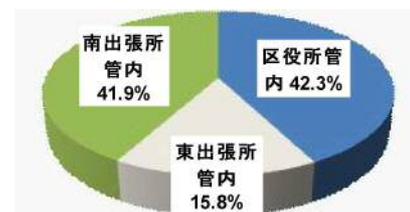
年少人口



生産年齢人口



老年人口

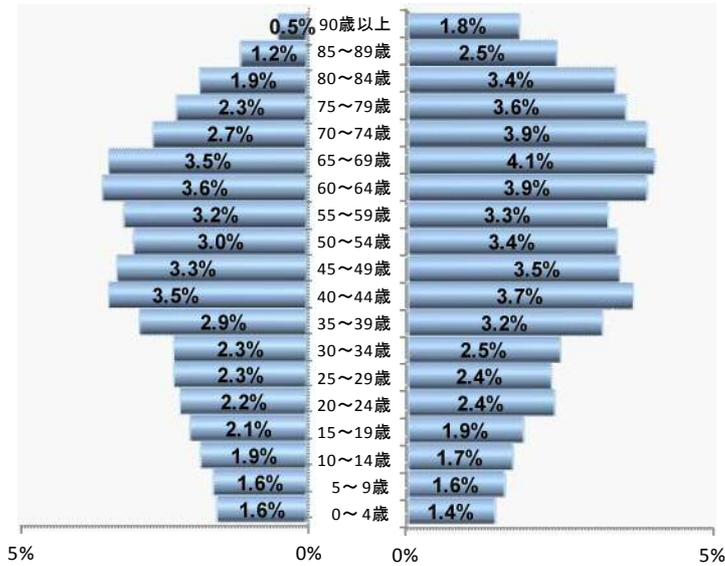


区役所管内

総数= 58,512

男=26728

女=31784



グラフの値は、年齢区分別人口／総数

	男	女	合計
0~4歳	925	840	1,765
5~9歳	963	930	1,893
10~14歳	1,092	1,012	2,104
15~19歳	1,201	1,116	2,317
20~24歳	1,304	1,416	2,720
25~29歳	1,370	1,388	2,758
30~34歳	1,371	1,470	2,841
35~39歳	1,716	1,872	3,588
40~44歳	2,035	2,171	4,206
45~49歳	1,951	2,040	3,991
50~54歳	1,778	2,012	3,790
55~59歳	1,880	1,926	3,806
60~64歳	2,100	2,303	4,403
65~69歳	2,038	2,376	4,414
70~74歳	1,578	2,302	3,880
75~79歳	1,345	2,099	3,444
80~84歳	1,104	1,996	3,100
85~89歳	681	1,438	2,119
90歳以上	296	1,077	1,373

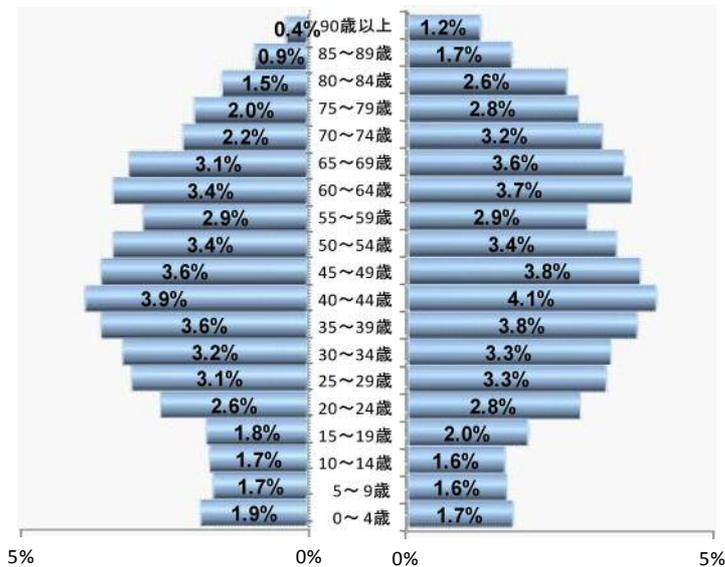
区役所管内は老年人口（65歳以上）が30%を超えています。年少人口（14歳以下）では、0~4歳人口が最小となっており、少子高齢化が顕著です。

東出張所管内

総数= 27,158

男=12709

女=14449



	男	女	合計
0~4歳	509	470	979
5~9歳	449	443	892
10~14歳	465	434	899
15~19歳	481	537	1,018
20~24歳	699	769	1,468
25~29歳	836	886	1,722
30~34歳	880	907	1,787
35~39歳	982	1,025	2,007
40~44歳	1,057	1,111	2,168
45~49歳	981	1,039	2,020
50~54歳	926	933	1,859
55~59歳	782	800	1,582
60~64歳	924	1,000	1,924
65~69歳	850	966	1,816
70~74歳	593	869	1,462
75~79歳	539	763	1,302
80~84歳	406	709	1,115
85~89歳	251	464	715
90歳以上	99	324	423

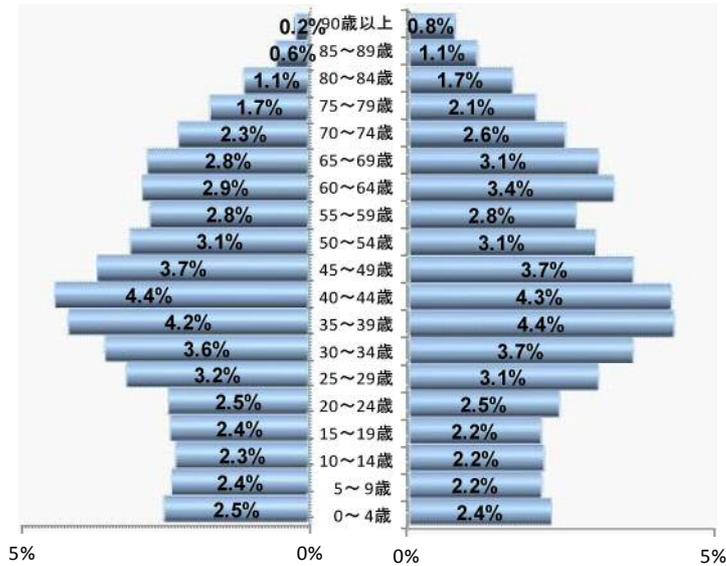
東出張所管内では、女性の20歳以上49歳以下人口が5,737人で、女性の40%を占めます。南出張所の管内は42%、区役所管内は33%ですが、14歳以下人口の比率は、区役所管内に近くなっています。

南出張所管内

総数= 90,239

男=44043

女=46196



	男	女	合計
0~4歳	2,282	2,123	4,405
5~9歳	2,166	1,978	4,144
10~14歳	2,103	2,013	4,116
15~19歳	2,185	1,969	4,154
20~24歳	2,222	2,240	4,462
25~29歳	2,879	2,814	5,693
30~34歳	3,215	3,333	6,548
35~39歳	3,796	3,941	7,737
40~44歳	4,011	3,900	7,911
45~49歳	3,345	3,333	6,678
50~54歳	2,813	2,773	5,586
55~59歳	2,509	2,482	4,991
60~64歳	2,630	3,042	5,672
65~69歳	2,547	2,815	5,362
70~74歳	2,060	2,319	4,379
75~79歳	1,557	1,889	3,446
80~84歳	1,021	1,542	2,563
85~89歳	505	1,011	1,516
90歳以上	197	679	876

南出張所管内では、年少人口をみると年齢が下がるにつれ、人口は多くなっています。他の管内と比べると、男女とも30歳代の比率が高くなっています。

	平成21年3月末				平成26年3月末				増減数			
	区役所管内	東出張所管内	南出張所管内	合計	区役所管内	東出張所管内	南出張所管内	合計	区役所管内	東出張所管内	南出張所管内	合計
総人口	59,479	25,668	86,812	171,959	58,023	26,901	89,682	174,606	△ 1,456	1,233	2,870	2,647
年少人口 (14歳以下)	5,972	2,650	12,681	21,303	5,733	2,760	12,633	21,126	△ 239	110	△ 48	△ 177
総人口に占める割合	10.0%	10.3%	14.6%	12.4%	9.9%	10.3%	14.1%	12.1%				
生産年齢人口 (15~64歳)	36,130	16,899	59,033	112,062	33,981	17,321	58,937	110,239	△ 2,149	422	△ 96	△ 1,823
総人口に占める割合	60.7%	65.8%	68.0%	65.2%	58.6%	64.4%	65.7%	63.1%				
老年人口 (65歳以上)	17,377	6,119	15,098	38,594	18,309	6,820	18,112	43,241	932	701	3,014	4,647
総人口に占める割合	29.2%	23.8%	17.4%	22.4%	31.6%	25.4%	20.2%	24.8%				
世帯数	28,858	12,791	37,160	78,809	29,093	14,030	39,718	82,841	235	1,239	2,558	4,032
1世帯当たり人員	2.06	2.01	2.34	2.18	1.99	1.92	2.26	2.11	△ 0.07	△ 0.09	△ 0.08	△ 0.07

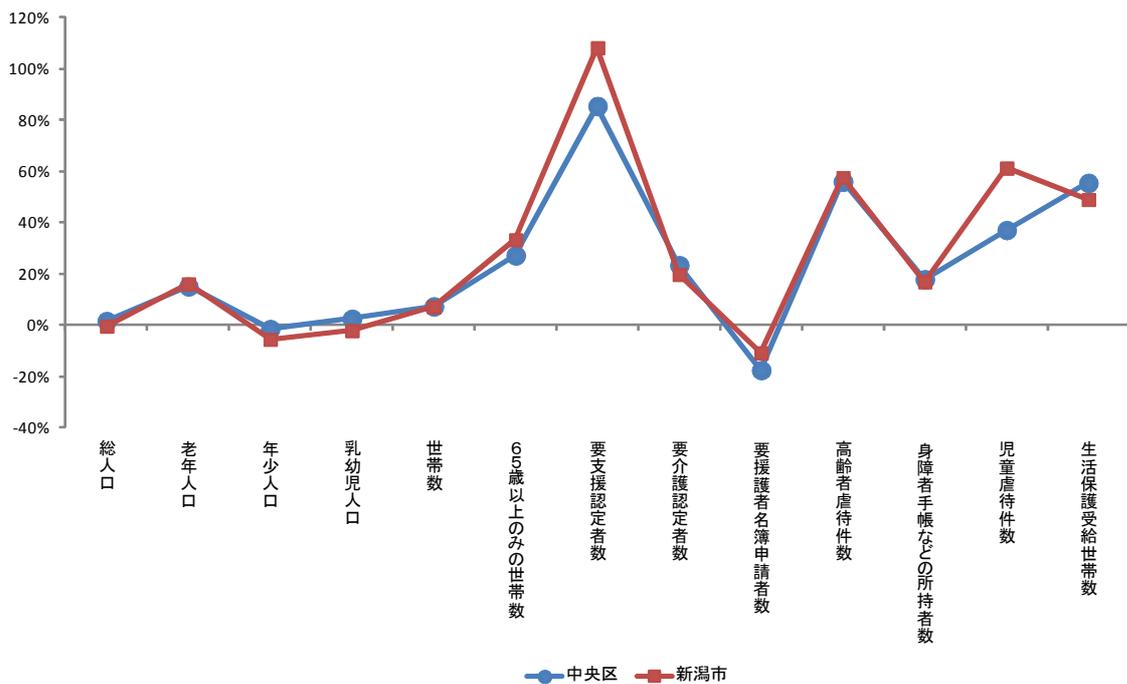
住民基本台帳人口(日本人)

## 2 統計データ

1	年齢区分別人口	平成26年3月末現在
2	世帯数など	平成26年3月末現在
3	出生数と乳幼児数	平成26年3月末現在
4	要介護・要支援認定者数	平成26年3月末現在
5	災害時要援護者名簿登録者数	平成26年3月末現在
6	高齢者虐待相談受付件数	平成24年度
7	身体障害者手帳などの所持者数	平成26年3月末現在
8	障がい者虐待相談件数	平成25年度
9	児童虐待相談件数	平成24年度
10	保育園の状況	平成26年3月末現在
11	児童扶養手当受給者数・児童手当受給者数	平成26年3月末現在
12	ひまわりクラブ数	平成26年3月末現在
13	生活保護の現況	平成26年3月末現在
14	食生活推進協議会の状況	平成26年4月1日現在
15	自殺者数及び自殺死亡率の推移	平成21年～25年

主な指標の増減率（前回計画策定時との比較）

	総人口	老年人口	年少人口	乳幼児人口	世帯数	65歳以上のみの世帯数	要支援認定者数	要介護認定者数	要援護者名簿申請者数	高齢者虐待件数	身障者手帳などの所持者数	児童虐待件数	生活保護受給世帯数
中央区	1.6%	15.1%	-1.5%	2.5%	7.3%	27.2%	85.5%	23.4%	-17.6%	56.0%	17.9%	37.1%	55.5%
新潟市	-0.4%	16.0%	-5.6%	-2.2%	7.1%	33.3%	108.2%	19.7%	-10.9%	57.6%	16.9%	61.3%	49.0%



## 1 年齢区分別人口

住民基本台帳人口によると中央区の人口は、外国人住民を含めて **175,909** 人、日本人は **174,606** 人です。

		北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計
平成20年 3月末現在 (日本人)	総人口	78,181	138,839	<b>171,800</b>	68,837	78,391	48,001	154,927	63,187	802,163
	年少人口	10,754	19,243	<b>21,456</b>	9,577	10,339	6,471	20,672	8,223	106,735
	総人口に占める割合	13.8%	13.9%	<b>12.5%</b>	13.9%	13.2%	13.5%	13.3%	13.0%	13.3%
	生産年齢人口	51,095	90,503	<b>112,766</b>	44,531	48,556	30,913	100,593	39,622	518,579
	総人口に占める割合	65.4%	65.2%	<b>65.6%</b>	64.7%	61.9%	64.4%	64.9%	62.7%	64.6%
	老年人口	16,332	29,093	<b>37,578</b>	14,729	19,496	10,617	33,662	15,342	176,849
総人口に占める割合	20.9%	21.0%	<b>21.9%</b>	21.4%	24.9%	22.1%	21.7%	24.3%	22.0%	
平成26年 3月末現在	総人口	76,850	138,888	<b>175,909</b>	69,313	78,189	46,564	157,333	60,290	803,336
	年少人口	9,639	17,847	<b>21,197</b>	9,386	10,022	5,616	20,477	6,919	101,103
	総人口に占める割合	12.5%	12.8%	<b>12.0%</b>	13.5%	12.8%	12.1%	13.0%	11.5%	12.6%
	生産年齢人口	47,714	86,151	<b>111,407</b>	42,370	46,586	29,337	96,479	36,767	496,811
	総人口に占める割合	62.1%	62.0%	<b>63.3%</b>	61.1%	59.6%	63.0%	61.3%	61.0%	61.8%
	老年人口	19,497	34,890	<b>43,305</b>	17,557	21,581	11,611	40,377	16,604	205,422
総人口に占める割合	25.4%	25.1%	<b>24.6%</b>	25.3%	27.6%	24.9%	25.7%	27.5%	25.6%	
平成26年 3月末現在 (日本人)	総人口	76,258	138,141	<b>174,606</b>	69,064	77,935	46,455	156,403	60,074	798,936
	年少人口	9,571	17,797	<b>21,126</b>	9,361	10,009	5,604	20,412	6,909	100,789
	生産年齢人口	47,209	85,539	<b>110,239</b>	42,157	46,367	29,242	95,642	36,564	492,959
	老年人口	19,478	34,805	<b>43,241</b>	17,546	21,559	11,609	40,349	16,601	205,188
増減数 (日本人)	総人口	△ 1,923	△ 698	<b>2,806</b>	227	△ 456	△ 1,546	1,476	△ 3,113	△ 3,227
	年少人口	△ 1,183	△ 1,446	<b>△ 330</b>	△ 216	△ 330	△ 867	△ 260	△ 1,314	△ 5,946
	生産年齢人口	△ 3,886	△ 4,964	<b>△ 2,527</b>	△ 2,374	△ 2,189	△ 1,671	△ 4,951	△ 3,058	△ 25,620
	老年人口	3,146	5,712	<b>5,663</b>	2,817	2,063	992	6,687	1,259	28,339
増減率 (日本人)	総人口	△2.5%	△0.5%	<b>1.6%</b>	0.3%	△0.6%	△3.2%	1.0%	△4.9%	△0.4%
	年少人口	△11.0%	△7.5%	<b>△1.5%</b>	△2.3%	△3.2%	△13.4%	△1.3%	△16.0%	△5.6%
	生産年齢人口	△7.6%	△5.5%	<b>△2.2%</b>	△5.3%	△4.5%	△5.4%	△4.9%	△7.7%	△4.9%
	老年人口	19.3%	19.6%	<b>15.1%</b>	19.1%	10.6%	9.3%	19.9%	8.2%	16.0%

一般に高齢化率（65歳以上の人口が総人口に占める割合）により次のように分類されています。

・ 高齢化社会：高齢化率7%以上14%未満 ・ 高齢社会：高齢化率14%以上21%未満 ・ 超高齢社会：高齢化率21%以上

## 2 世帯数など

住民基本台帳人口によると中央区の世帯数は、外国人住民を含めて **83,653** 世帯です。

		北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計
平成20年 3月末現在	世帯数	26,143	55,107	<b>77,945</b>	23,496	26,468	14,278	60,790	18,828	303,055
	65歳以上のみの世帯数	4,033	10,391	<b>15,967</b>	3,975	5,342	1,910	11,906	3,003	56,527
	比率	15.4%	18.9%	<b>20.5%</b>	16.9%	20.2%	13.4%	19.6%	15.9%	18.7%
	1世帯当たりの人員 (人口÷世帯数)	2.99	2.52	<b>2.20</b>	2.93	2.96	3.36	2.55	3.36	2.65
平成26年 3月末現在	世帯数	27,784	58,795	<b>83,653</b>	25,649	28,455	15,176	65,323	19,798	324,633
	65歳以上のみの世帯数	5,782	13,777	<b>20,305</b>	5,795	6,952	2,598	15,983	4,134	75,326
	比率	20.8%	23.4%	<b>24.3%</b>	22.6%	24.4%	17.1%	24.5%	20.9%	23.2%
	1世帯当たりの人員 (人口÷世帯数)	2.77	2.36	<b>2.10</b>	2.70	2.75	3.07	2.41	3.05	2.47
増減数	世帯数	1,641	3,688	<b>5,708</b>	2,153	1,987	898	4,533	970	21,578
	65歳以上のみの世帯数	1,749	3,386	<b>4,338</b>	1,820	1,610	688	4,077	1,131	18,799
増減率	世帯数	6.3%	6.7%	<b>7.3%</b>	9.2%	7.5%	6.3%	7.5%	5.2%	7.1%
	65歳以上のみの世帯数	43.4%	32.6%	<b>27.2%</b>	45.8%	30.1%	36.0%	34.2%	37.7%	33.3%

### 3 出生数と乳幼児数

		北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計
平成19年度	出生数	633	1,207	1,522	592	538	343	1,351	415	6,601
平成20年 3月末現在	乳幼児数(0~5歳児)	3,828	7,315	8,279	3,658	3,764	2,200	7,812	2,731	39,587
	人口に対する比率	4.9%	5.3%	4.8%	5.3%	4.8%	4.6%	5.0%	4.3%	4.9%
平成25年度	出生数	557	1,193	1,510	563	521	332	1,296	404	6,376
平成26年 3月末現在	乳幼児数(0~5歳児)	3,544	6,825	8,487	3,580	3,613	2,173	7,935	2,448	38,731
	人口に対する比率	4.6%	4.9%	4.9%	5.2%	4.6%	4.7%	5.1%	4.1%	4.8%
増減数	乳幼児数(0~5歳児)	△ 284	△ 490	208	△ 78	△ 151	△ 27	123	△ 283	△ 856
増減率	乳幼児数(0~5歳児)	△7.4%	△6.7%	2.5%	△2.1%	△4.0%	△1.2%	1.6%	△10.4%	△2.2%

### 4 要介護・要支援認定者数

		北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	例外区	合計
平成20年 3月末現在	要支援 1	148	272	439	128	148	106	273	160	2	1,676
	要支援 2	268	537	785	262	348	185	540	340	0	3,265
	支援計	416	809	1,224	390	496	291	813	500	2	4,941
	要介護 1	374	721	992	344	391	286	736	403	5	4,252
	要介護 2	490	867	1,158	489	592	322	917	497	14	5,346
	要介護 3	515	776	1,087	501	565	279	876	516	10	5,125
	要介護 4	455	753	944	556	577	296	915	435	16	4,947
	要介護 5	374	568	728	400	414	186	726	377	22	3,795
	介護計	2,208	3,685	4,909	2,290	2,539	1,369	4,170	2,228	67	23,465
	認定者計	2,624	4,494	6,133	2,680	3,035	1,660	4,983	2,728	69	28,406
対高齢者	16.1%	15.4%	16.3%	18.2%	15.6%	15.6%	14.8%	17.8%	—	16.1%	
平成26年 3月末現在	要支援 1	410	701	1,039	400	453	257	939	342	0	4,541
	要支援 2	539	992	1,232	510	603	320	1,085	465	0	5,746
	支援計	949	1,693	2,271	910	1,056	577	2,024	807	0	10,287
	要介護 1	482	921	1,276	514	628	381	1,080	436	2	5,720
	要介護 2	669	1,135	1,569	630	715	452	1,323	649	3	7,145
	要介護 3	553	960	1,288	556	652	383	1,085	555	5	6,037
	要介護 4	475	750	991	490	500	276	867	379	4	4,732
	要介護 5	435	678	932	449	454	237	913	353	7	4,458
	介護計	2,614	4,444	6,056	2,639	2,949	1,729	5,268	2,372	21	28,092
	認定者計	3,563	6,137	8,327	3,549	4,005	2,306	7,292	3,179	21	38,379
対高齢者	18.3%	17.6%	19.2%	20.2%	18.6%	19.9%	18.1%	19.1%	—	18.7%	
増減数	支援計	533	884	1,047	520	560	286	1,211	307	△ 2	5,346
	介護計	406	759	1,147	349	410	360	1,098	144	△ 46	4,627
	認定者計	939	1,643	2,194	869	970	646	2,309	451	△ 48	9,973
増減率	支援計	128.1%	109.3%	85.5%	133.3%	112.9%	98.3%	149.0%	61.4%	-100.0%	108.2%
	介護計	18.4%	20.6%	23.4%	15.2%	16.1%	26.3%	26.3%	6.5%	-68.7%	19.7%
	認定者計	35.8%	36.6%	35.8%	32.4%	32.0%	38.9%	46.3%	16.5%	-69.6%	35.1%

### 5 災害時要援護者名簿登録者数

		北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計
平成20年 3月末現在	対象者数	2,567	6,027	9,162	2,065	3,901	1,275	6,483	2,232	33,712
	申請者数	2,201	5,073	7,707	1,748	3,388	1,084	5,458	1,937	28,596
	申請率(申請者/対象者)	85.7%	84.2%	84.1%	84.6%	86.8%	85.0%	84.2%	86.8%	84.8%
平成26年 3月末現在	対象者数	3,466	7,744	11,019	2,914	4,578	2,351	8,317	2,894	43,283
	申請者数	2,080	4,282	6,351	1,755	2,916	1,390	4,969	1,750	25,493
	申請率(申請者/対象者)	60.0%	55.3%	57.6%	60.2%	63.7%	59.1%	59.7%	60.5%	58.9%
増減数	対象者数	899	1,717	1,857	849	677	1,076	1,834	662	9,571
	申請者数	△ 121	△ 791	△ 1,356	7	△ 472	306	△ 489	△ 187	△ 3,103
増減率	対象者数	35.0%	28.5%	20.3%	41.1%	17.4%	84.4%	28.3%	29.7%	28.4%
	申請者数	△5.5%	△15.6%	△17.6%	0.4%	△13.9%	28.2%	△9.0%	△9.7%	△10.9%

## 6 高齢者虐待相談受付件数

		北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計
平成19年度	高齢者虐待新規相談受付件数	33	15	25	5	15	4	11	10	118
	高齢者1000人当たり	2.02	0.52	0.67	0.34	0.77	0.38	0.33	0.65	0.67
平成24年度	在宅高齢者虐待新規相談受付件数	47	19	39	19	17	19	13	13	186
	高齢者1000人当たり	2.41	0.54	0.90	1.08	0.79	1.64	0.32	0.78	0.91
増減	受付件数	14	4	14	14	2	15	2	3	68

## 7 身体障害者手帳などの所持者数

			北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計
平成20年 3月末現在	身体障害者 手帳	18歳未満	41	85	93	39	41	30	66	30	425
		18歳以上	2,582	4,575	5,566	2,173	2,834	1,651	5,018	2,408	26,807
		計	2,623	4,660	5,659	2,212	2,875	1,681	5,084	2,438	27,232
	療育手帳	18歳未満	90	183	175	77	85	66	173	72	921
		18歳以上	358	523	487	241	368	207	709	263	3,156
		計	448	706	662	318	453	273	882	335	4,077
	精神障害者 保健福祉手帳	18歳未満	0	3	3	2	3	1	1	1	14
		18歳以上	363	543	550	240	264	176	521	214	2,871
		計	363	546	553	242	267	177	522	215	2,885
平成26年 3月末現在	身体障害者 手帳	18歳未満	33	85	84	39	49	30	79	34	433
		18歳以上	2,940	5,262	6,337	2,574	2,960	1,820	5,814	2,534	30,241
		計	2,973	5,347	6,421	2,613	3,009	1,850	5,893	2,568	30,674
	療育手帳	18歳未満	91	216	195	124	114	66	177	73	1,056
		18歳以上	404	670	639	316	413	269	806	327	3,844
		計	495	886	834	440	527	335	983	400	4,900
	精神障害者 保健福祉手帳	18歳未満	3	15	9	13	7	6	8	4	65
		18歳以上	485	813	840	336	385	271	851	337	4,318
		計	488	828	849	349	392	277	859	341	4,383
増減数	身体障害者手帳（計）	350	687	762	401	134	169	809	130	3,442	
	療育手帳（計）	47	180	172	122	74	62	101	65	823	
	精神障害者保健福祉手帳（計）	125	282	296	107	125	100	337	126	1,498	
増減率	身体障害者手帳（計）	13.3%	14.7%	13.5%	18.1%	4.7%	10.1%	15.9%	5.3%	12.6%	
	療育手帳（計）	10.5%	25.5%	26.0%	38.4%	16.3%	22.7%	11.5%	19.4%	20.2%	
	精神障害者保健福祉手帳（計）	34.4%	51.6%	53.5%	44.2%	46.8%	56.5%	64.6%	58.6%	51.9%	

## 8 障がい者虐待相談件数

		北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計
平成25年度	相談受付件数	1	3	5	1	0	0	5	2	17
	手帳所持者1000人当たり	0.25	0.42	0.62	0.29	0.00	0.00	0.65	0.60	0.43

## 9 児童虐待相談件数

		北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計
平成19年度	相談受付件数（新規）	27	26	31	27	36	14	20	14	195
	相談受付件数（継続）	13	88	31	20	53	21	19	10	255
	合計件数	40	114	62	47	89	35	39	24	450
	児童1000人当たり	3.72	5.92	2.89	4.91	8.61	5.41	1.89	2.92	4.22
平成24年度	相談受付件数（新規）	10	82	27	16	16	11	21	19	202
	相談受付件数（継続）	36	180	58	50	80	44	47	29	524
	合計件数	46	262	85	66	96	55	68	48	726
	児童1000人当たり	4.77	14.68	4.01	7.03	9.58	9.79	3.32	6.94	7.18
増減	相談件数合計	6	148	23	19	7	20	29	24	276

## 10 保育園の状況

		北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計	
平成20年 3月末現在	乳幼児人口 (0歳～5歳児)	男	1,987	3,761	4,292	1,831	1,935	1,127	3,952	1,396	20,281
		女	1,841	3,554	3,987	1,827	1,829	1,073	3,860	1,335	19,306
		計	3,828	7,315	8,279	3,658	3,764	2,200	7,812	2,731	39,587
	保育園数	22	31	38	24	16	17	32	21	201	
	保育園定員	1,975	2,940	3,005	2,035	1,760	1,445	2,890	1,865	17,915	
保育園定員／乳幼児人口		51.6%	40.2%	36.3%	55.6%	46.8%	65.7%	37.0%	68.3%	45.3%	
平成26年 3月末現在	乳幼児人口 (0歳～5歳児)	男	1,872	3,530	4,436	1,816	1,819	1,073	4,024	1,267	19,837
		女	1,700	3,313	4,087	1,773	1,802	1,104	3,950	1,185	18,914
		計	3,572	6,843	8,523	3,589	3,621	2,177	7,974	2,452	38,751
	保育園数	22	36	41	26	18	16	39	20	218	
	保育園定員	2,150	3,390	3,385	2,235	1,950	1,445	3,395	1,765	19,715	
保育園定員／乳幼児人口		60.2%	49.5%	39.7%	62.3%	53.9%	66.4%	42.6%	72.0%	50.9%	

## 11 児童扶養手当受給者数・児童手当受給者数

		北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計	
平成20年 3月末現在	児童扶養手当	595	1,171	1,010	397	411	259	831	332	5,006	
	児童手当	4,734	8,546	8,293	4,181	3,897	2,837	8,320	3,434	44,242	
	ひとり親家 庭等医療費 助成	母子世帯数	618	1,155	1,031	446	472	298	918	392	5,330
		父子世帯数	12	33	30	11	26	17	31	31	191
		養育世帯数	6	4	5	0	4	3	3	3	28
計		636	1,192	1,066	457	502	318	952	426	5,549	
平成26年 3月末現在	児童扶養手当	650	1,414	1,174	480	526	310	1,024	391	5,969	
	児童手当	5,716	10,864	12,496	5,416	5,591	3,467	11,638	3,997	59,185	
	ひとり親家 庭等医療費 助成	母子世帯数	604	1,210	1,083	442	513	305	974	388	5,519
		父子世帯数	41	76	48	35	46	24	77	42	389
		養育世帯数	4	4	7	3	1	3	1	3	26
計		649	1,290	1,138	480	560	332	1,052	433	5,934	

## 12 ひまわりクラブ数

		北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計
平成20年 3月末現在	クラブ数	7	12	18	9	8	6	15	12	87
	対象者	2,053	3,901	4,299	1,954	2,127	1,260	4,254	1,661	21,509
平成26年 3月末現在	クラブ数	8	17	23	13	6	6	19	12	104
	対象者	1,953	3,460	4,096	1,917	2,033	1,082	3,925	1,378	19,844

### 13 生活保護の現況

#### ① 区別保護世帯・人員と保護率

		北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計
平成20年 3月末現在	管内世帯数	26,143	55,107	<b>77,945</b>	23,496	26,468	14,278	60,790	18,828	303,055
	保護世帯数	580	1,581	<b>1,825</b>	356	236	100	914	138	5,730
	世帯保護率‰	22.2	28.7	<b>23.4</b>	15.2	8.9	7.0	15.0	7.3	18.9
	管内人口	78,181	138,839	<b>171,800</b>	68,837	78,391	48,001	154,927	63,187	802,163
	保護人員	909	2,381	<b>2,448</b>	556	333	131	1,294	173	8,225
	保護率‰	11.6	17.1	<b>14.2</b>	8.1	4.2	2.7	8.4	2.7	10.3
平成26年 3月末現在	管内世帯数	27,784	58,795	<b>83,653</b>	25,649	28,455	15,176	65,323	19,798	324,633
	保護世帯数	722	2,288	<b>2,838</b>	512	348	175	1,468	186	8,537
	世帯保護率‰	26.0	38.9	<b>33.9</b>	20.0	12.2	11.5	22.5	9.4	26.3
	管内人口	76,850	138,888	<b>175,909</b>	69,313	78,189	46,564	157,333	60,290	803,336
	保護人員	1,093	3,314	<b>3,616</b>	801	466	246	1,967	232	11,735
	保護率‰	14.2	23.9	<b>20.6</b>	11.6	6.0	5.3	12.5	3.8	14.6
増減率	保護世帯数	24.5%	44.7%	<b>55.5%</b>	43.8%	47.5%	75.0%	60.6%	34.8%	49.0%
	保護人員	20.2%	39.2%	<b>47.7%</b>	44.1%	39.9%	87.8%	52.0%	34.1%	42.7%

#### ② 区別世帯類型別世帯数

		北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計
平成20年 3月末現在	高齢者世帯	222	602	<b>792</b>	141	102	39	346	85	2,329
	母子世帯	51	172	<b>121</b>	34	9	6	72	5	470
	障がい者世帯	76	228	<b>216</b>	49	26	14	161	11	781
	傷病者世帯	166	446	<b>485</b>	90	70	34	218	32	1,541
	その他世帯	65	133	<b>211</b>	42	29	7	117	5	609
	計	580	1,581	<b>1,825</b>	356	236	100	914	138	5,730
平成26年 3月末現在	高齢者世帯	302	929	<b>1,184</b>	193	143	75	585	102	3,513
	母子世帯	51	218	<b>134</b>	51	18	9	93	7	581
	障がい者世帯	94	278	<b>293</b>	63	55	27	209	28	1,047
	傷病者世帯	94	236	<b>333</b>	62	48	21	183	19	996
	その他世帯	180	625	<b>868</b>	142	83	42	388	28	2,356
	計	721	2,286	<b>2,812</b>	511	347	174	1,458	184	8,493

### 14 食生活推進協議会の状況

		北支部	東支部	中央支部	江南支部	秋葉支部	南支部	西支部	西蒲支部	合計
平成20年 4月1日現在	グループ数	3	2	<b>3</b>	2	2	3	5	5	25
	会員数	90	59	<b>65</b>	38	73	65	90	81	561
平成26年 4月1日現在	グループ数	7	3	<b>4</b>	1	7	7	5	5	39
	会員数	58	41	<b>84</b>	51	52	66	64	59	475

15 自殺者数及び自殺死亡率の推移

		北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計
平成 21年	自殺者数	29	43	59	26	17	18	30	24	246
	男性	21	32	35	18	12	14	19	17	168
	女性	8	11	24	8	5	4	11	7	78
	自殺死亡率	37.14	30.95	34.21	37.55	21.63	37.66	19.30	38.29	30.62
平成 22年	自殺者数	24	34	30	17	26	17	46	20	214
	男性	18	28	19	14	15	11	34	17	156
	女性	6	6	11	3	11	6	12	3	58
	自殺死亡率	30.87	24.47	17.36	24.46	33.05	35.71	29.52	32.10	26.64
平成 23年	自殺者数	19	36	43	21	17	10	41	20	207
	男性	12	19	28	15	13	5	29	16	137
	女性	7	17	15	6	4	5	12	4	70
	自殺死亡率	24.50	25.97	24.79	30.20	21.65	21.15	26.25	32.32	25.78
平成 24年	自殺者数	11	39	37	23	15	14	54	10	203
	男性	9	22	27	13	9	6	31	6	123
	女性	2	17	10	10	6	8	23	4	80
	自殺死亡率	14.24	28.15	21.23	33.06	19.14	29.69	34.55	16.31	25.29
平成 25年	自殺者数	22	39	34	14	21	8	43	11	192
	男性	15	24	24	11	15	6	23	7	125
	女性	7	15	10	3	6	2	20	4	67
	自殺死亡率	28.38	28.00	19.35	20.08	26.78	17.07	27.33	18.07	23.83

※自殺死亡率は人口10万人あたりの人数

### 3 新潟市の地域福祉に関するアンケート調査結果の概要

#### I 調査概要

##### 1. 調査目的

この調査は、地域における市民の福祉面での実態・要望を把握し、傾向やニーズを分析することにより、区地域福祉計画策定の貴重な資料を得ることを目的とする。

##### 2. 調査項目

- (1) 地域福祉計画・地域福祉活動計画
- (2) 悩みや不安、相談相手、挨拶や会話
- (3) 福祉、地域活動、地域社会とのかかわり
- (4) 今後の市の取り組み、社会福祉協議会

##### 3. 調査設計

- (1) 調査地域：新潟市全域
- (2) 調査対象：満20歳以上の男女個人
- (3) 標本数：4,000人
- (4) 抽出方法：住民基本台帳より無作為抽出（新潟市で実施）
- (5) 調査方法：郵送法（調査票の配布・回収とも）による自記式アンケート調査
- (6) 調査期間：平成26年1月20日～2月7日

##### 4. 回収結果

有効回答数（率）2,323（58.1%）

##### 5. 集計表の数字の見方及びコメントについて

- (1) 結果は百分率（%）で表示し、小数点第2位を四捨五入して算出した。  
四捨五入の結果、個々の比率が合計100%にならないことがある。  
また、複数回答（2つ以上の回答）では、合計が100%を超えることがある。
- (2) 図表中の「N」（Number of case の略）は、質問に対する回答者の総数を示しており、回答者の比率（%）を算出するための基数である。
- (3) 本文及び図表中において、調査票より簡略した表記を用いた部分がある。
- (4) 属性分析においては個々の属性の標本数が少数となっていることもある。その場合、結果数値は統計的な誤差が大きくなることに留意が必要である。

##### 6. 回答者の属性

居住地区

	全体	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	無回答
合計	2,323	226	400	518	192	211	137	462	168	9
	100.0%	9.7%	17.2%	22.3%	8.3%	9.1%	5.9%	19.9%	7.2%	0.4%

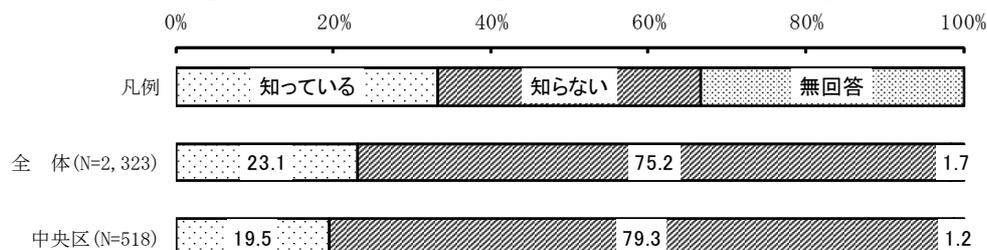
## II 調査結果

### 1 地域福祉計画・地域福祉活動計画の認知状況

問7 住み慣れた地域で住民、福祉関係者、行政が協力して福祉に取り組むために地域福祉計画・地域福祉活動計画がありますが、あなたの区に地域福祉計画・地域福祉活動計画があることを知っていますか。(〇は1つだけ)

#### 「知っている」は2割弱

中央区では、「知っている」が2割弱、「知らない」は8割弱となっています。



### 2 悩みや不安、相談相手、挨拶や会話

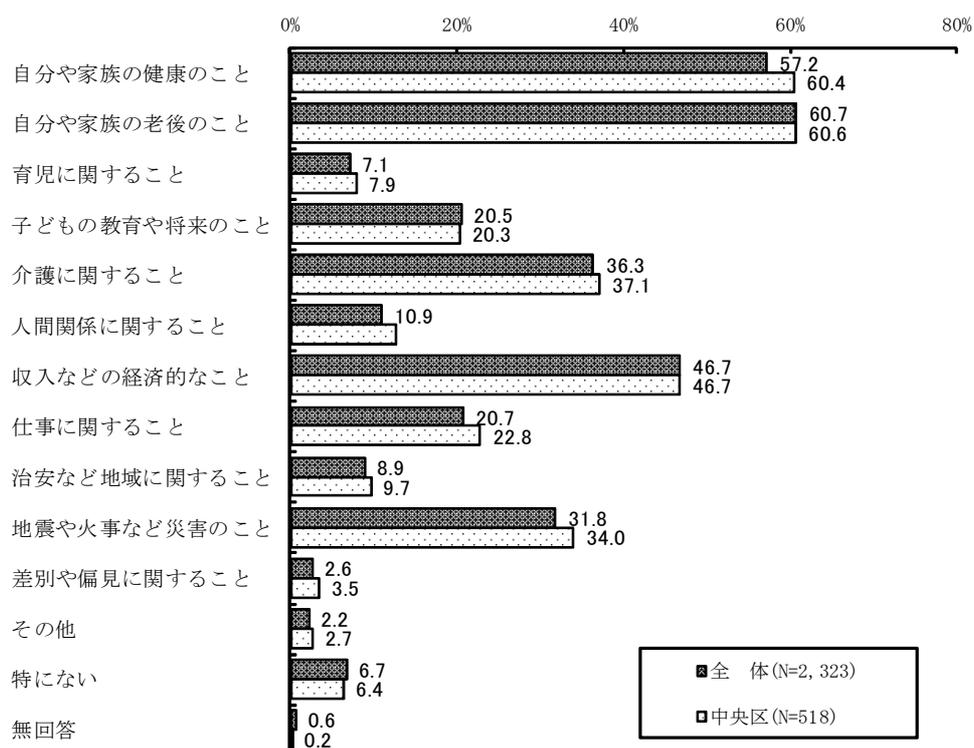
#### (1) 悩みや不安なこと

問8 あなたは、日頃の生活の中で悩みや不安を感じることはありますか。(〇はいくつでも)

#### 6割前後が自分や家族の「健康のこと」や「老後のこと」への悩みや不安を抱えている

##### 【中央区結果】

「自分や家族の老後のこと」、「自分や家族の健康のこと」の割合が高く、それぞれ6割の人があげています。次いで「収入などの経済的なこと」を5割弱の人があげており、これら3項目は特に悩みや不安を感じている人が多いです。



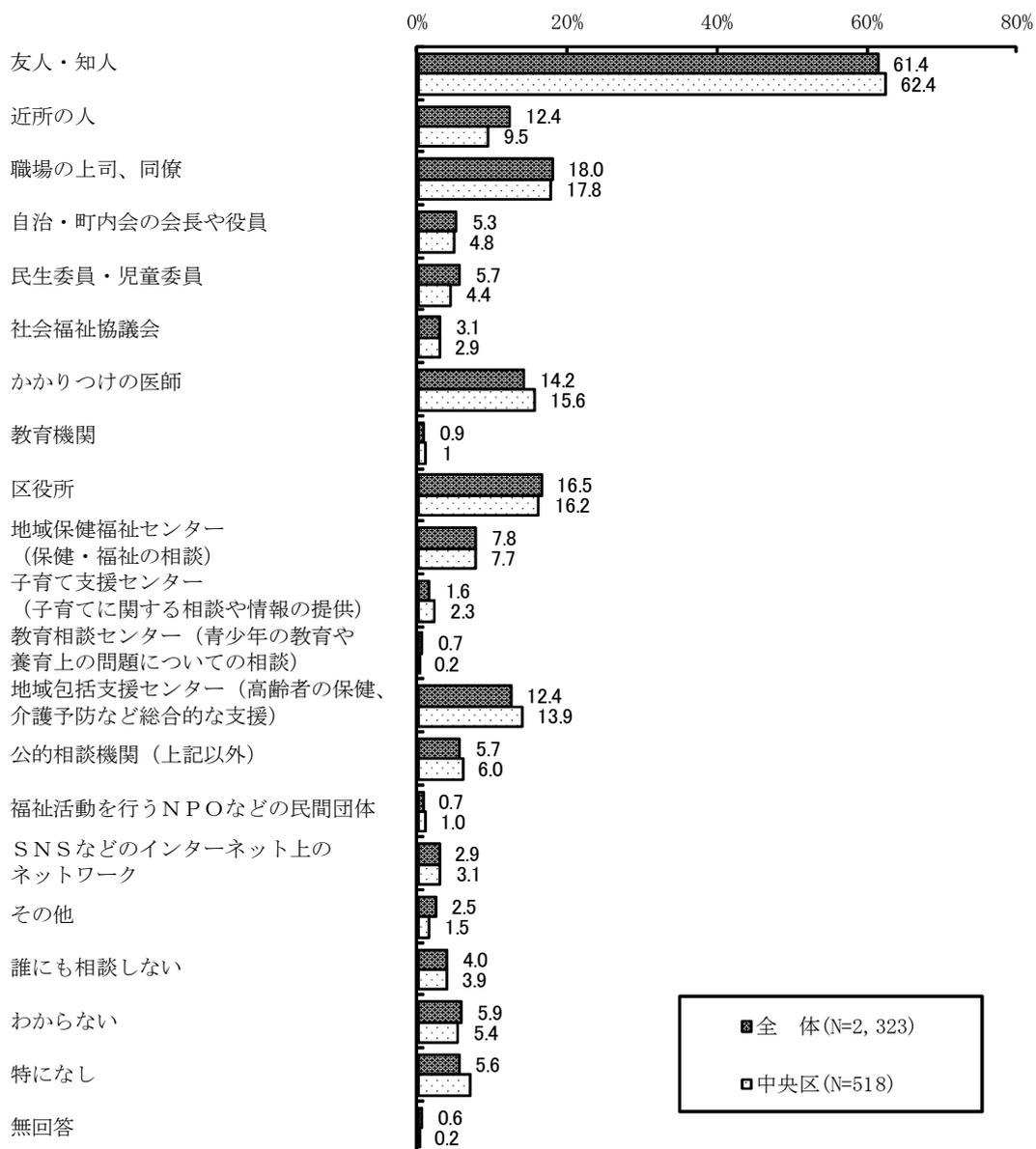
## (2) 家族や親戚以外の相談先

問9 あなたは、普段の暮らしで何か困ったことがおきた場合、「ご家族やご親戚以外」どなたに相談することになると思いますか。(〇は3つまで)

### 約6割が「友人・知人」と回答

#### 【中央区結果】

普段の暮らしで何か困ったことがおきた場合、家族・親戚以外の相談相手は、「友人・知人」の割合が最も高く、6割を超えています。2番目は「職場の上司・同僚」で以下、「区役所」「かかりつけの医師」と続きます。



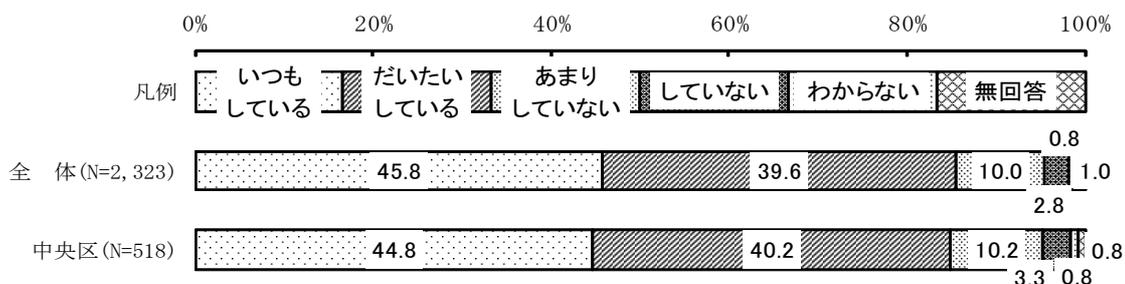
#### (4) 近所同士の挨拶の実施状況

問11 あなたは、ご近所同士で、挨拶をしていますか。(〇は1つだけ)

#### 45%が「いつも」、40%が「だいたい」挨拶をしている

##### 【中央区結果】

「いつもしている」が最も高く45%、次いで「だいたいしている」が40%になります。この2項目の合計で、挨拶をしている人が85%を占めています。



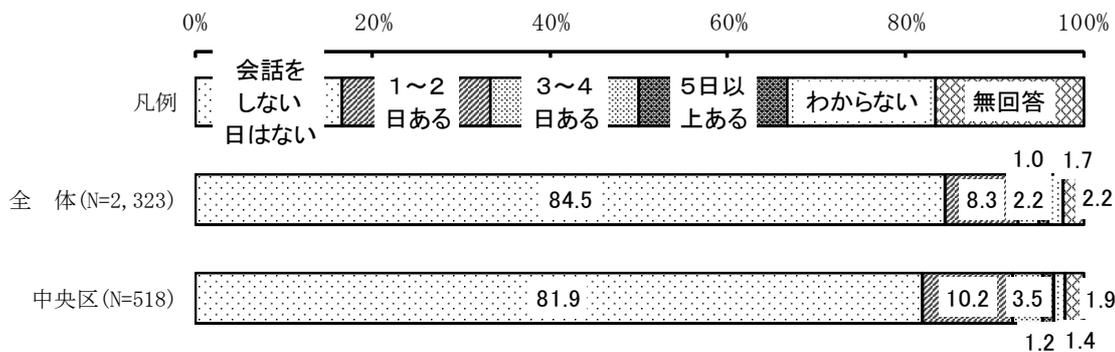
#### (5) 誰とも会話をしない日数

問12 あなたは誰とも会話をしない日が週にどれくらいありますか。(〇は1つだけ)

#### 8割は誰とも「会話をしない日はない」

##### 【中央区結果】

「会話をしない日はない」が最も高く82%を占めます。一方で、約15%が一週間の内に『他人と会話の機会を持たない日がある人』です。



### 3 福祉、地域活動、地域社会とのかかわり

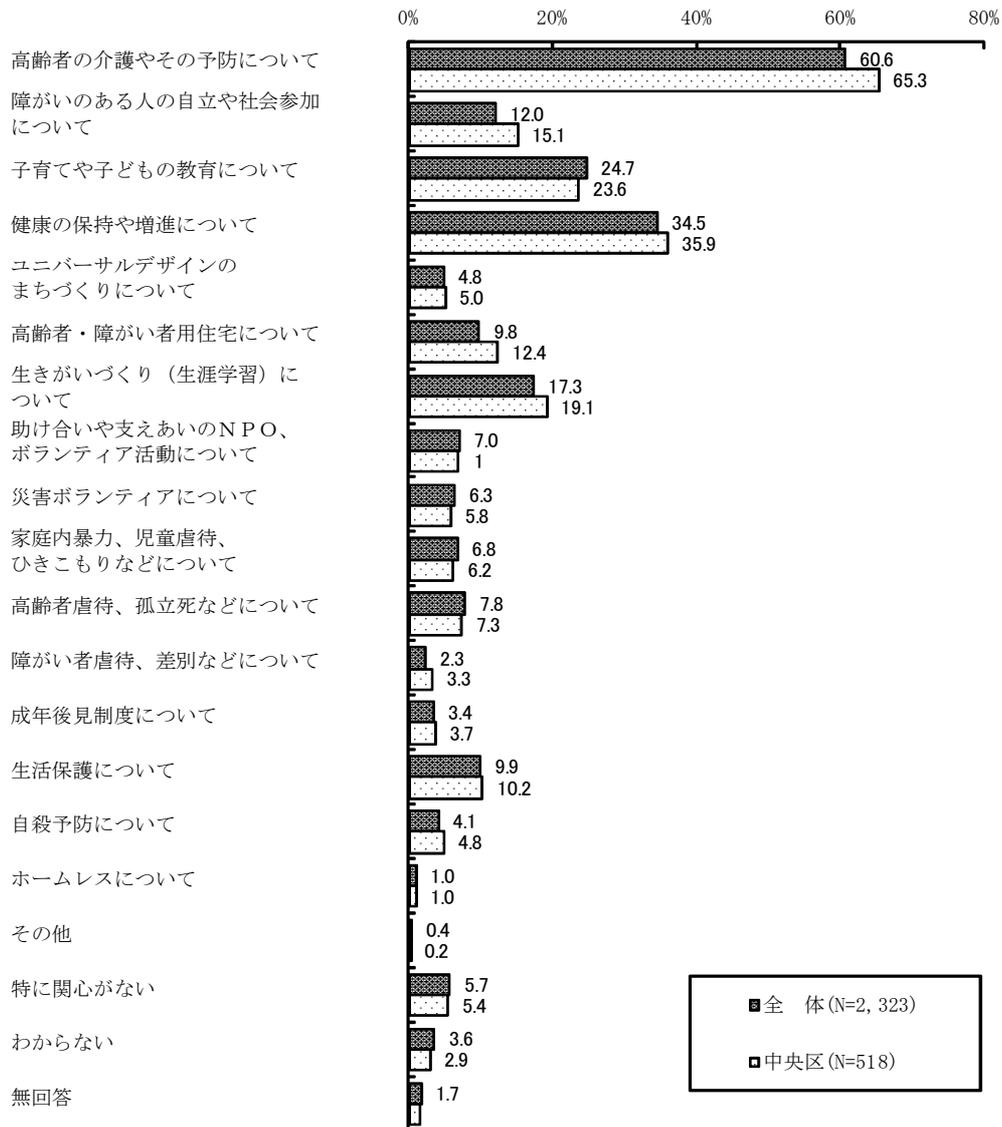
#### (1) 福祉に関する関心事

問13 福祉について関心を持っていることは、次のどれですか (〇は3つまで)

#### 6 割が「高齢者の介護やその予防」へ関心を寄せている

##### 【中央区結果】

「高齢者の介護やその予防について」の割合が最も高く、65%の人があげています。次いで「健康の保持や増進について」を36%の人があげており、これら2項目は特に多い関心事になっています。



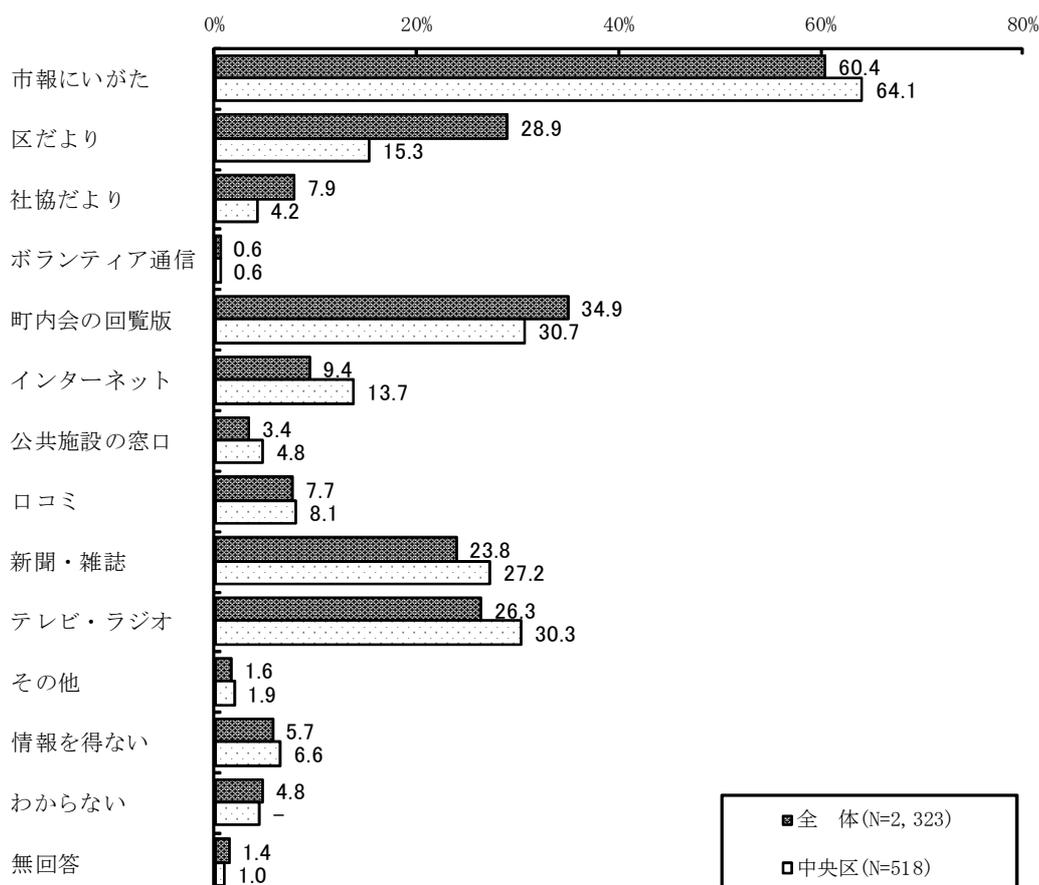
## (2) ボランティアや地域活動の情報入手経路

問14 あなたは、ボランティアや保健・福祉に関する地域活動の情報をどのような手段で得ることが多いですか。(〇は3つまで)

### 6割が「市報にいがた」と回答

#### 【中央区結果】

「市報にいがた」の割合が最も高く、6割の人があげています。以下、「町内会の回覧板」「テレビ・ラジオ」「新聞・雑誌」と続きます。



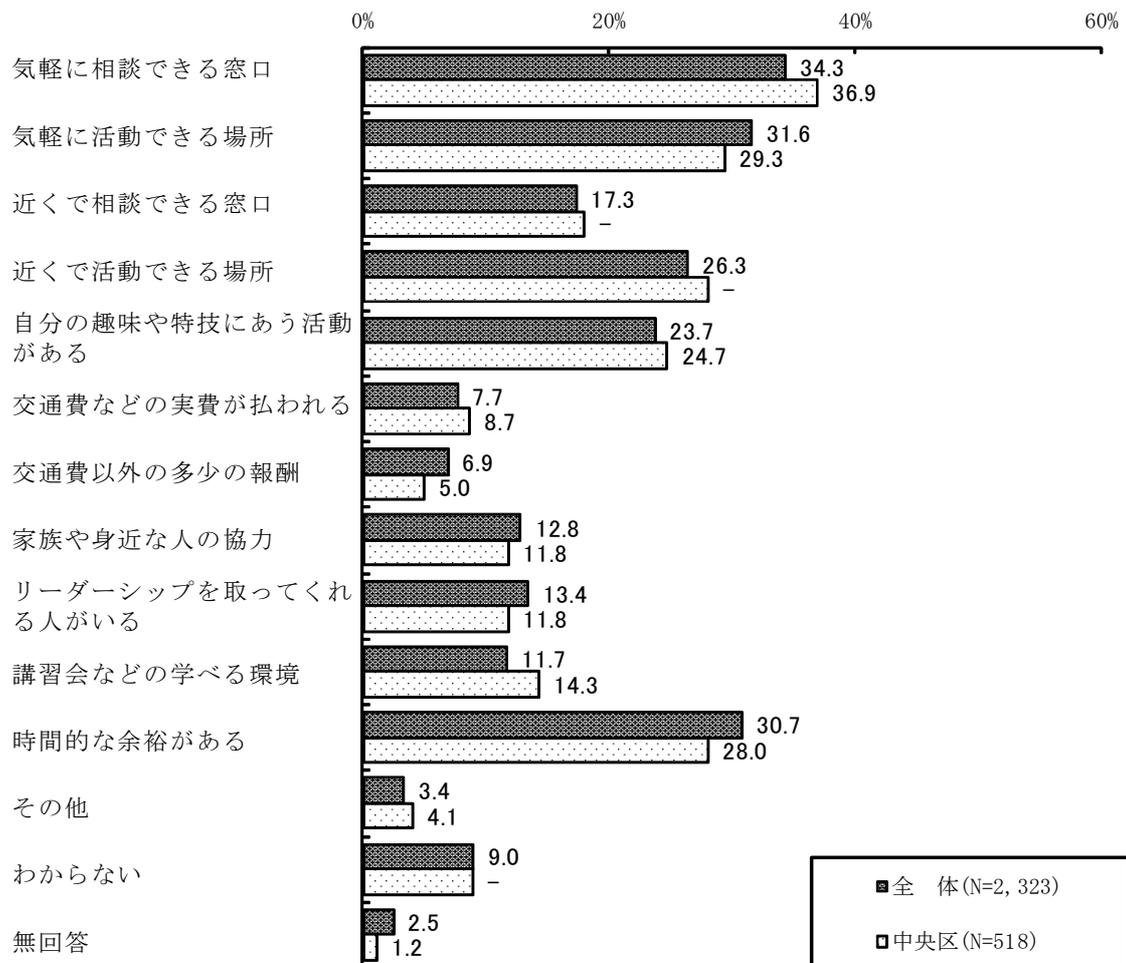
## (3) ボランティアや地域活動へ参加するための必要条件

問15 あなたは、ボランティアや保健・福祉に関する地域活動に積極的に参加するために何が必要だと考えますか。(〇は3つまで)

### 「相談窓口」、「活動場所」、「時間的余裕」を始めとした諸々の要件クリアが必要とされる

#### 【中央区結果】

「気軽に相談できる窓口」が37%で最も高く、「気軽に活動できる場所」と「時間的な余裕がある」、「近くで活動できる場所」が同じく3割弱で続きます。



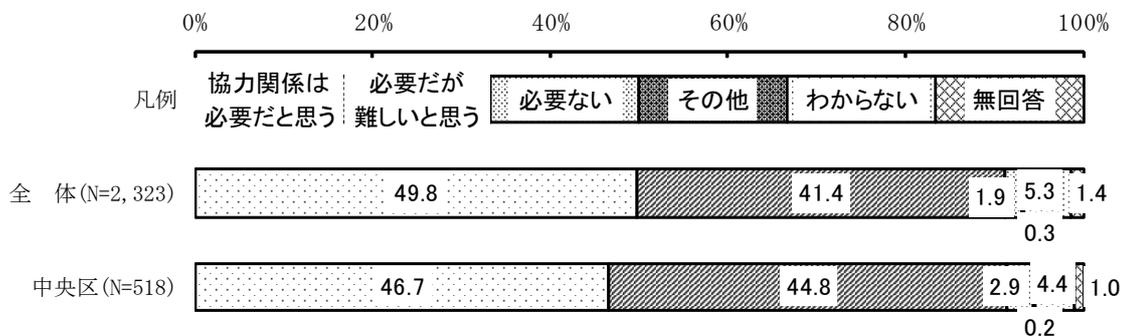
#### (4) 住民相互の自主的な協力関係の必要性

問16 あなたは、地域の生活で起こるさまざまな問題に対して、住民相互の自主的な協力関係は必要だと思いますか。(〇は1つだけ)

約半数が「協力関係は必要だと思う」と回答

##### 【中央区結果】

「協力関係は必要だと思う」と「必要だが難しいと思う」がほぼ同じ割合を占めました。「必要ない」は2.9%でした。



## (6) 地域活動への参加状況

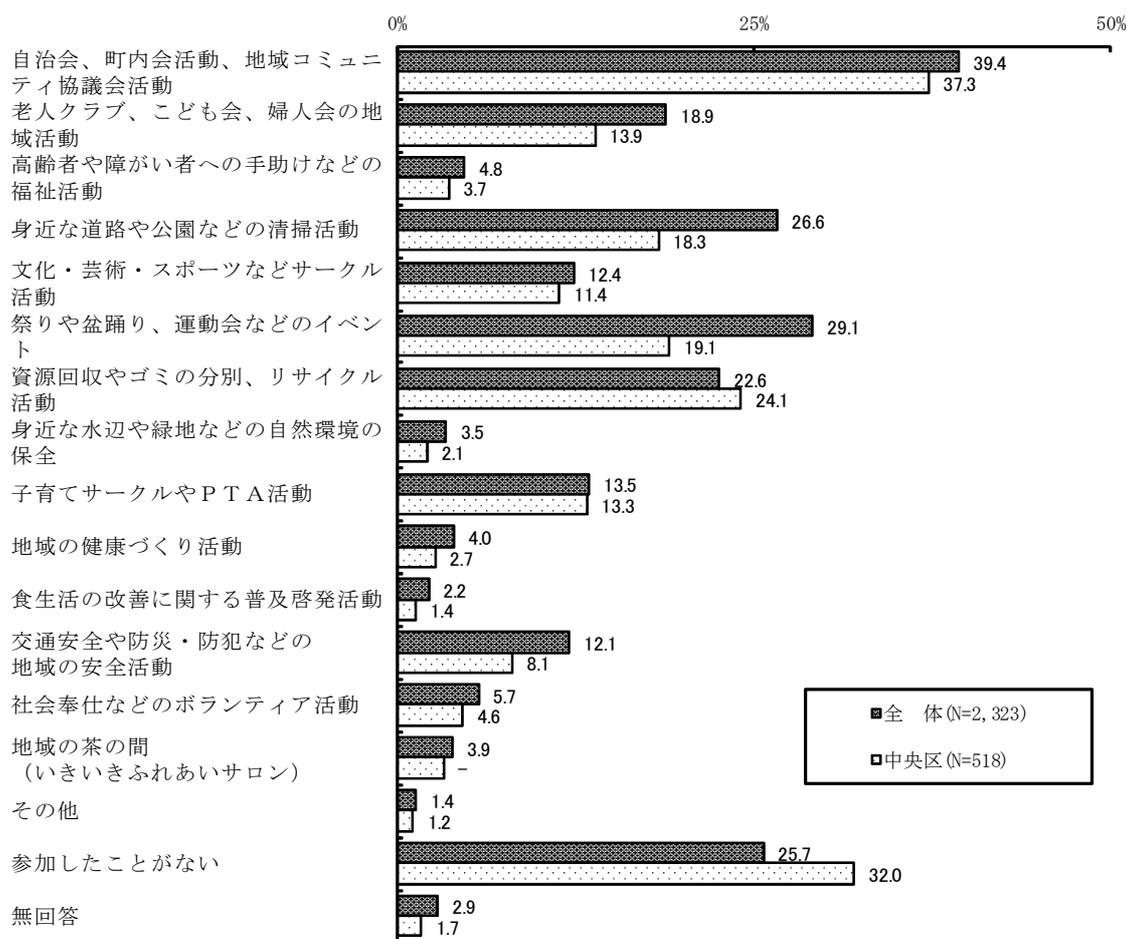
問17 あなたは、地域で行われている以下の活動に参加している、または参加したことがありますか。  
参加している・参加したことがある活動に○をつけてください。(○はいくつでも)

### 約4割が「自治会、町内会活動、地域コミュニティ協議会活動」と回答

#### 【中央区結果】

「自治会、町内会活動、地域コミュニティ協議会活動」が最も多く37%です。以下、「資源回収やゴミの分別、リサイクル活動」が24%、「祭りや盆踊り、運動会などのイベント」、「身近な道路や公園などの清掃活動」が続きます。

一方で、「参加したことがない」人も32%であり、3人に1人になります。



## (7) 地域活動への参加意欲

問18 あなたは、地域で行われている以下の活動について機会があれば参加したいですか。それぞれの項目ごとに番号を1つ選んで、その番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つつ)

### 最も参加意欲が高いのは「文化・芸術・スポーツなどサークル活動」

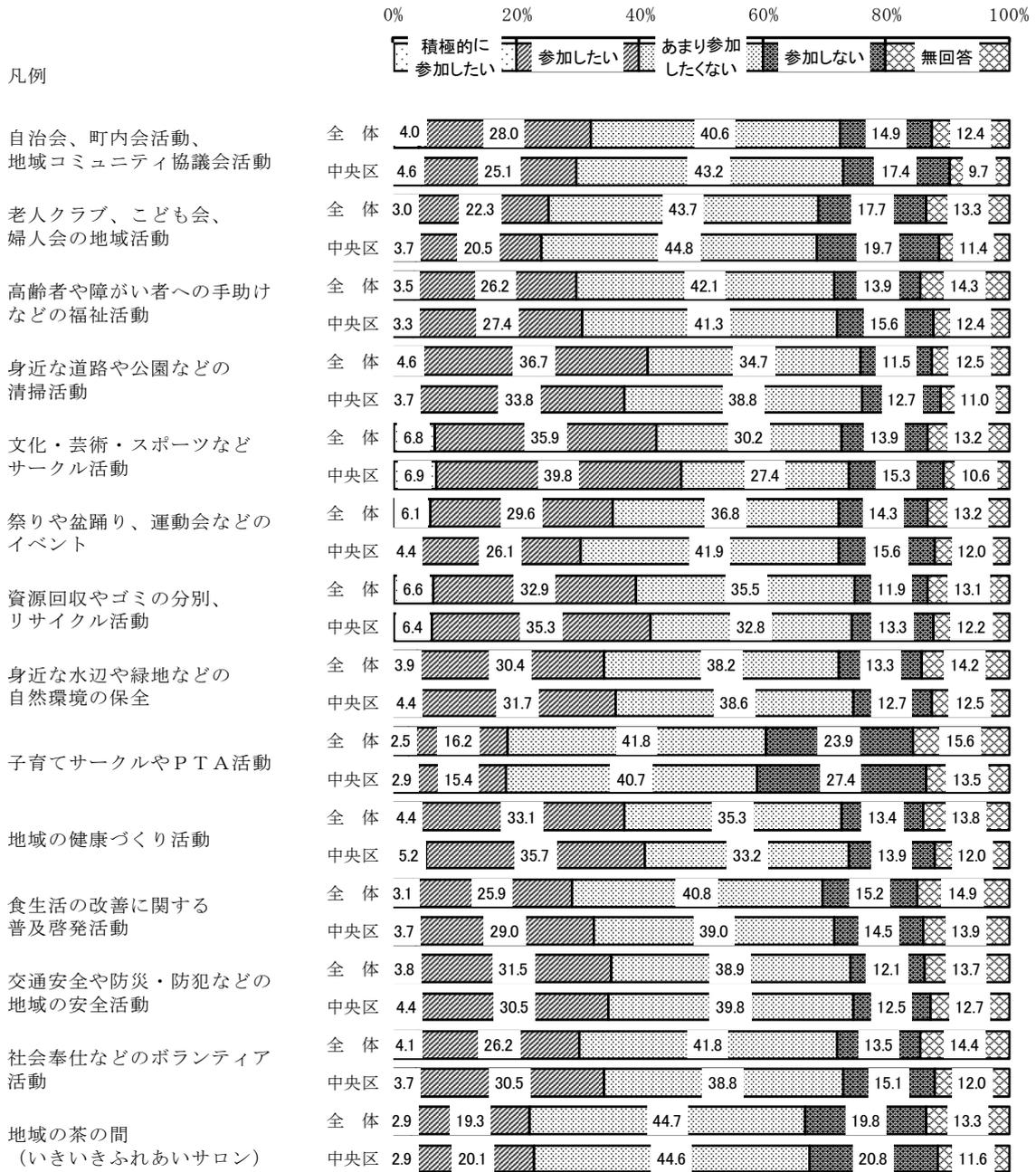
#### 【中央区結果】

「積極的に参加したい」割合が最も高いのは、「文化・芸術・スポーツなどサークル活動」で以下、「資源回収やゴミの分別、リサイクル活動」、「地域で健康づくり事業の実施・協力」と続きます。

「積極的に参加したい」、「参加したい」の合計も「文化・芸術・スポーツなどサークル活動」、「資源回収やゴミの分別、リサイクル活動」、「地域で健康づくり事業の実施・協力」の順でいずれも4割強です。

なお、「積極的に参加したい」と「参加したい」の合計が「あまり参加したくない」と「参加したくない」

い」の合計より高い活動は「文化・芸術・スポーツなどサークル活動」のみでした。

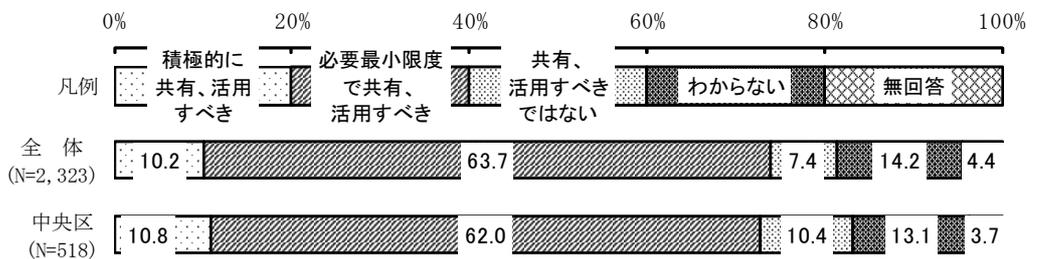


(8)地域内における個人情報の共有や活用への是非

問19 あなたは、見守り活動や防災などのために自治会・町内会などの地域で個人情報（住所、氏名、年齢等）を共有、活用することについてどのように思いますか。(〇は1つだけ)

6割強が、「必要最小限度で共有、活用すべき」と回答

【中央区結果】  
「必要最小限度で共有、活用すべき」が最も高く、6割強を占めています。



### (9) 近所からの協力依頼への対応

問20 あなたは、ご近所で困っている人がいた場合に、「頼まれたら」できることはありますか。それぞれの項目ごとに番号を1つ選んで、その番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つつ)

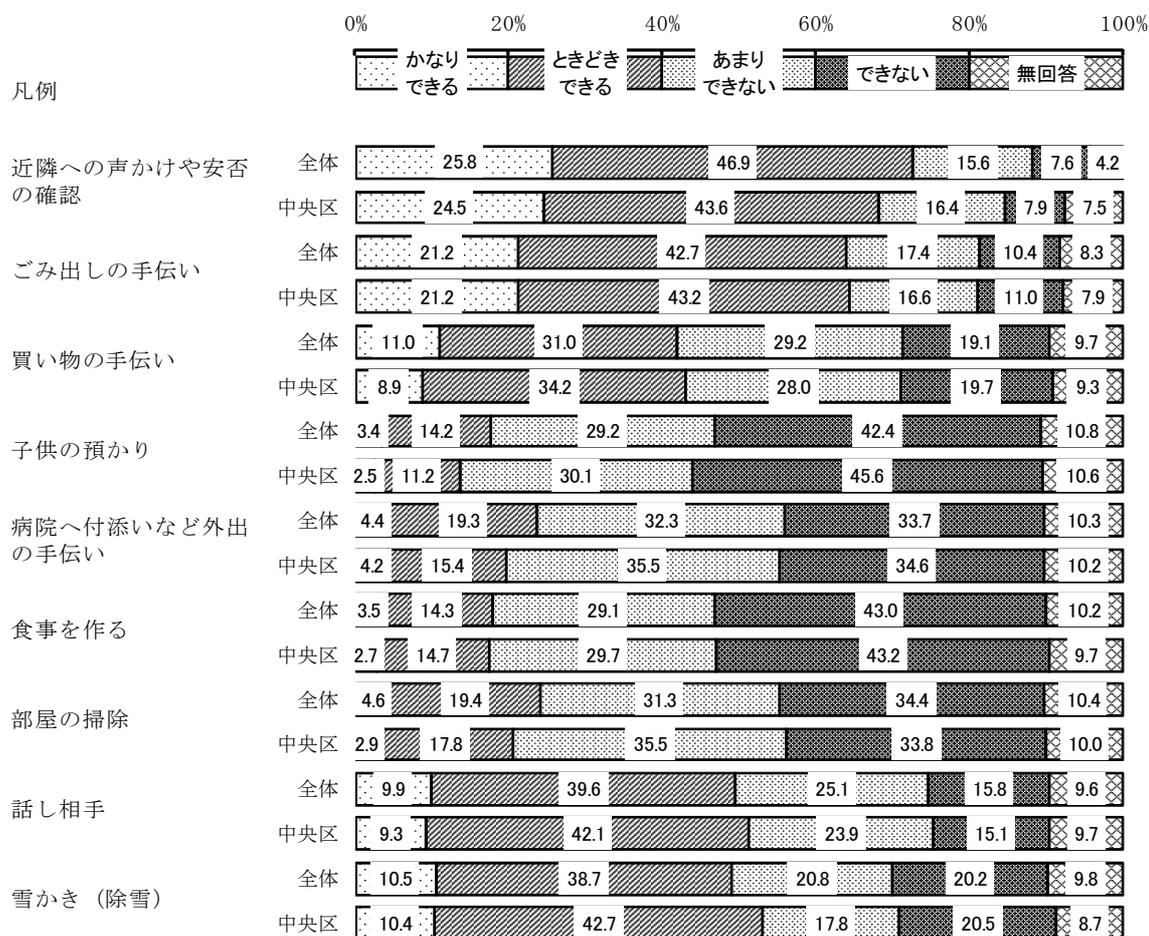
「近隣への声かけや安否の確認」、「ごみ出しの手伝い」は6割以上の人、「かなりできる」または「ときどきできる」と回答

#### 【中央区結果】

「かなりできる」割合が最も高いのは、「近隣への声かけや安否の確認」です。

「かなりできる」と「ときどきできる」の合計も「近隣への声かけや安否の確認」と「ごみ出しの手伝い」が6割を超えます。以下「雪かき(除雪)」と「話し相手」が5割強で続きます。

なお、これら4項目は「かなりできる」と「ときどきできる」の合計が「あまりできない」と「できない」の合計よりも高い項目でした。



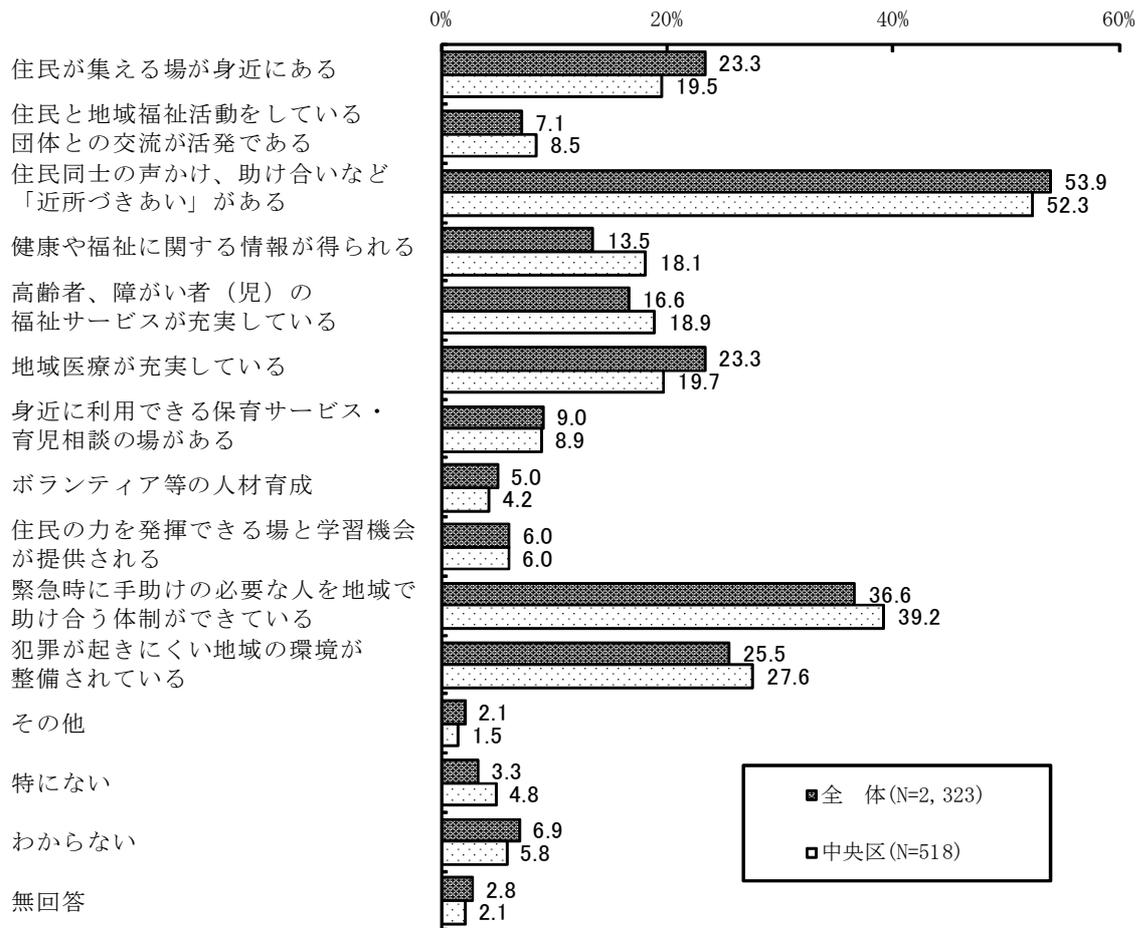
### (10) より住みやすい地域とするための必要条件

問21 あなたの住む地域を、より住みやすくするために、どのようなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)

5割強が「住民同士の声かけ、助け合いなど『近所づきあい』がある」と回答

#### 【中央区結果】

「住民同士の声かけ、助け合いなど『近所づきあい』がある」が最も多く、5割強の人があげています。次いで、「緊急時に手助けの必要な人を地域で助け合う体制ができている」を4割近い人があげます。



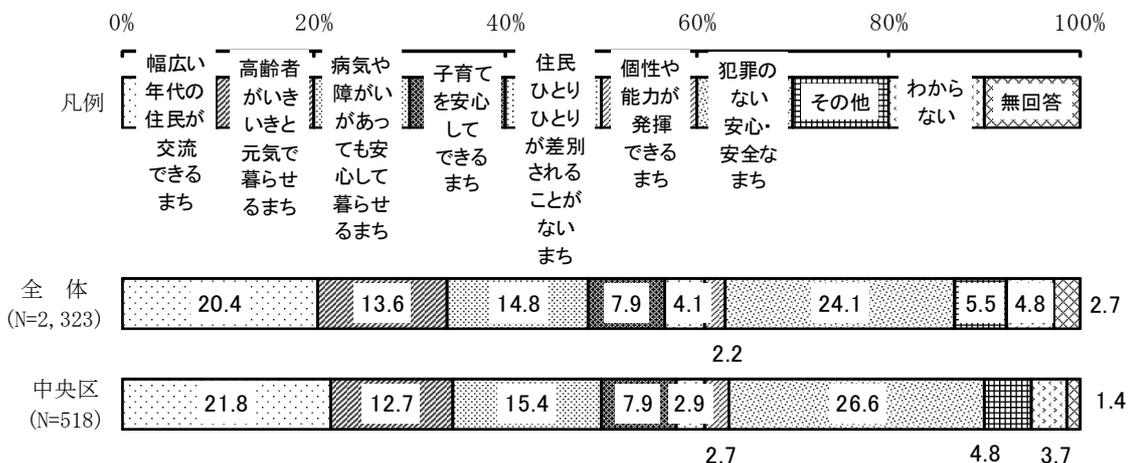
(11)どのような地域になれば住みやすいと考えるか

問22 あなたは、住む地域が今後どのような地域になれば住みやすいと思いますか。(〇は1つだけ)

3 割弱が「犯罪のない安心・安全なまち」と回答

【中央区結果】

「犯罪のない安心・安全なまち」の割合が最も高く、4分の1割強を占めます。「幅広い年代の住民が交流できるまち」が約2割で続きます。



#### 4 今後の市の取り組み、社会福祉協議会

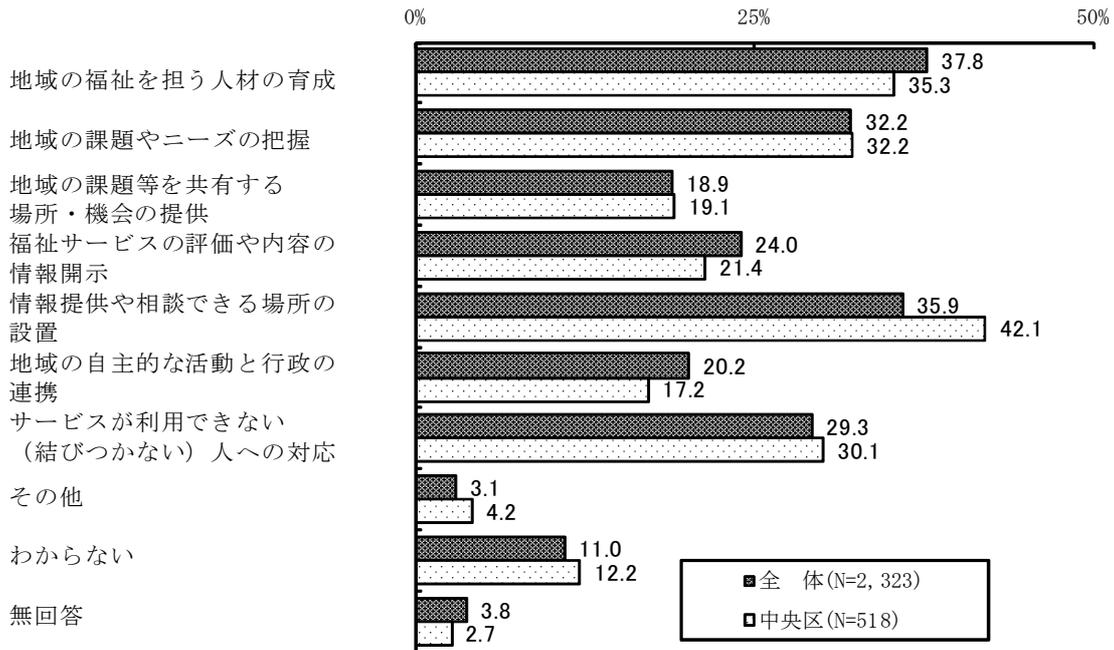
##### (1) 地域福祉推進のために新潟市が力を入れるべきこと

問23 あなたは、地域の福祉を推進するために新潟市はどのようなことに力を入れるべきと思いますか。(〇はいくつでも)

#### 「情報提供や相談できる場所の設置」が4割を占める

##### 【中央区結果】

「情報提供や相談できる場所の設置」の割合が最も高く、「地域の福祉を担う人材の育成」や「地域の課題やニーズの把握」、「サービス利用できない人への対応」が3割台で続きます。



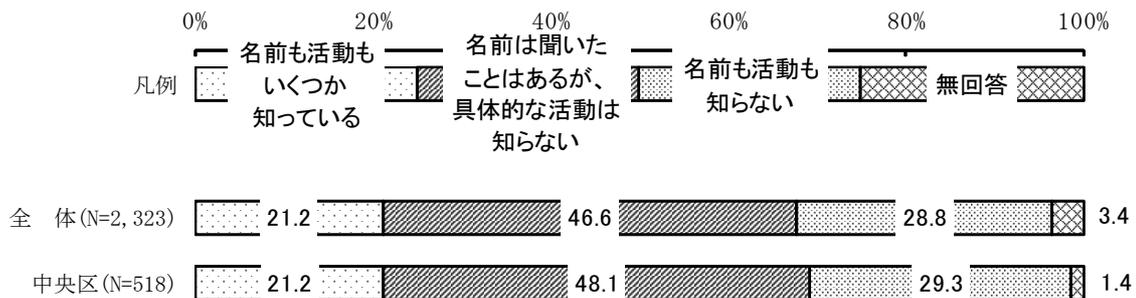
##### (2) 新潟市社会福祉協議会の認知状況

問24 あなたは、地域の福祉推進を図るためにいろいろな活動を行なっている新潟市社会福祉協議会という組織をご存知ですか。(〇は1つだけ)

#### 5割弱が「名前は聞いたことはあるが、具体的な活動は知らない」と回答

##### 【中央区結果】

「名前は聞いたことはあるが、具体的な活動は知らない」の割合が最も高く、5割弱を占めています。「名前も活動も知らない」が「名前も活動もいくつか知っている」の割合を上回っています。



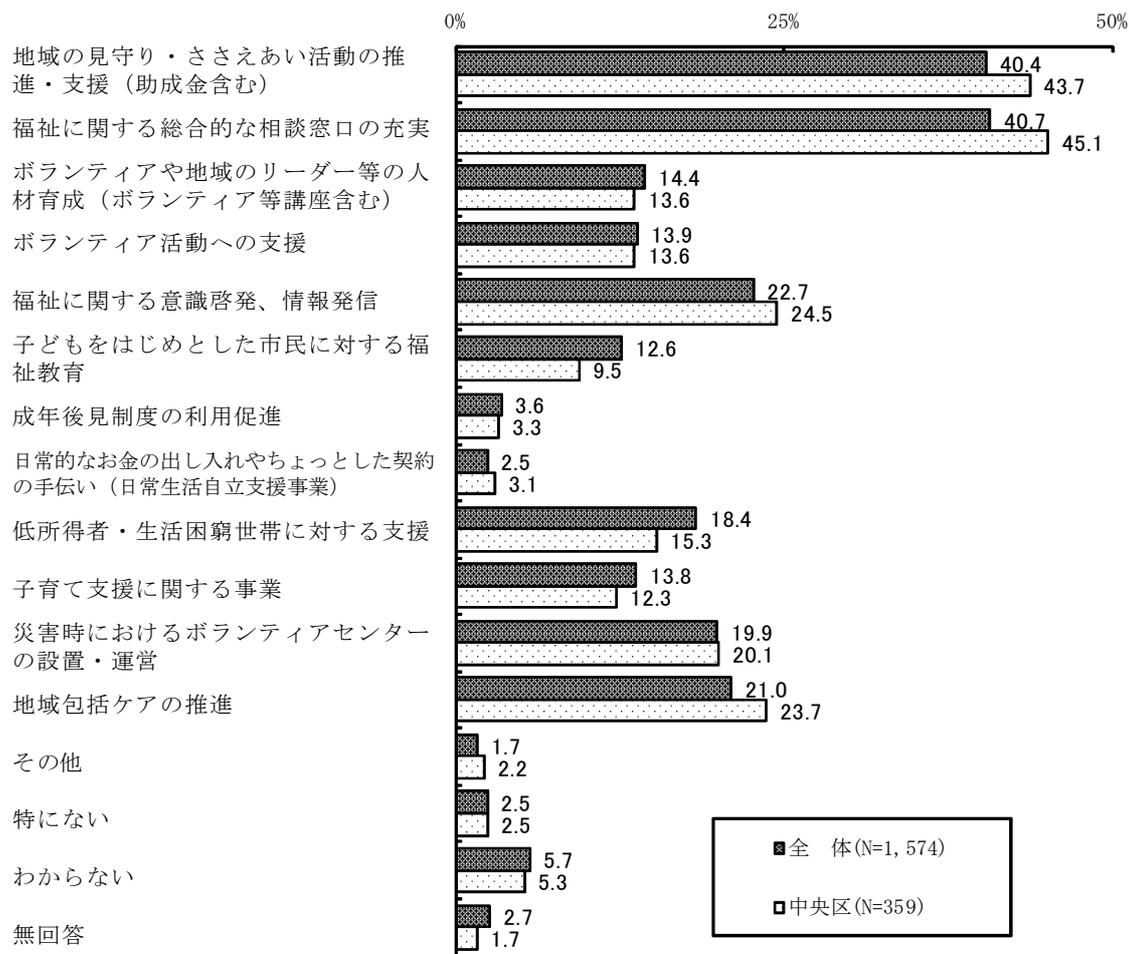
### (3)新潟市社会福祉協議会に期待すること

問24で「1 または 2」と答えた方に伺います。  
 問24-1 新潟市社会福祉協議会に期待することは、次のどれですか。(〇は3つまで)

#### 「総合的な相談窓口の充実」や「見守り・ささえあい活動の推進・支援」への期待が特に大きい

##### 【中央区結果】

「福祉に関する総合的な相談窓口の充実」や「地域の見守り・ささえあい活動の推進・支援（助成金含む）」への期待が4割を超え高くなっています。



## 4 中央区の課題

### 統計データから

高齢化率は24.8%まで上昇し、4人に1人が65歳以上になります。

65歳以上のみの世帯数も増加し、総世帯に対する比率は24.3%まで上昇しました。若年世代と同居している割合は、一層、低下していると予測されます。

1世帯当たりの人員は2.10人と減少し、単身世帯が増加していると予測されます。

介護保険の要支援認定者は、2,271人となり、老年人口の5.2%にまで上昇しました。

### アンケート結果から

調査項目「地域で行われている活動の参加」状況は、「自治会、町内会活動、地域コミュニティ協議会活動」が最も多くなっています。40歳以上74歳以下では、参加したことがある活動の中でこの項目が最も高い割合となっており、50歳代は6割近くになります。

一方で「参加したことがない」が1/3を占め、8区の中で最も高い割合になっています。年代別に見ると50歳代を除き、30%以上となっています。

	20歳～ 29歳	30歳～ 39歳	40歳～ 49歳	50歳～ 59歳	60歳～ 64歳	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳 以上	男	女
合計	N=36	N=80	N=80	N=90	N=44	N=49	N=50	N=82	N=221	N=293
自治会、町内会活動、地域コミュニティ協議会活動	19.4%	16.3%	47.5%	57.8%	47.7%	38.8%	36.0%	28.0%	34.4%	39.9%
老人クラブ、子ども会、婦人会の地域活動	8.3%	8.8%	16.3%	16.7%	11.4%	10.2%	12.0%	17.1%	5.0%	20.1%
高齢者や障がい者への手助けなどの福祉活動	2.8%	1.3%	2.5%	5.6%	4.5%	4.1%	2.0%	7.3%	1.4%	5.8%
身近な道路や公園などの清掃活動	22.2%	7.5%	21.3%	21.1%	22.7%	24.5%	14.0%	20.7%	21.3%	16.7%
文化・芸術・スポーツなどサークル活動	11.1%	7.5%	5.0%	10.0%	20.5%	8.2%	20.0%	14.6%	10.9%	11.6%
祭りや盆踊り、運動会などのイベント	33.3%	27.5%	26.3%	25.6%	15.9%	6.1%	18.0%	3.7%	15.8%	22.2%
資源回収やゴミの分別、リサイクル活動	5.6%	16.3%	22.5%	30.0%	29.5%	26.5%	26.0%	29.3%	21.7%	25.6%
身近な水辺や緑地などの自然環境の保全	-	-	1.3%	1.1%	11.4%	4.1%	2.0%	1.2%	2.3%	2.0%
子育てでサークルやPTA活動	8.3%	21.3%	18.8%	23.3%	11.4%	8.2%	4.0%	-	3.6%	20.1%
地域の健康づくり活動	-	1.3%	1.3%	4.4%	2.3%	6.1%	-	3.7%	1.8%	3.1%
食生活の改善に関する普及啓発活動	-	-	1.3%	3.3%	2.3%	2.0%	-	1.2%	0.5%	2.0%
交通安全や防災・防犯などの地域の安全活動	-	11.3%	7.5%	7.8%	13.6%	10.2%	6.0%	8.5%	10.0%	7.2%
社会奉仕などのボランティア活動	8.3%	6.3%	1.3%	4.4%	6.8%	8.2%	2.0%	3.7%	4.5%	4.8%
地域の茶の間（いきいきふれあいサロン）	2.8%	3.8%	-	1.1%	-	2.0%	6.0%	9.8%	0.9%	5.1%
その他	-	1.3%	1.3%	1.1%	-	-	4.0%	1.2%	0.9%	1.4%
参加したことがない	38.9%	42.5%	30.0%	17.8%	38.6%	36.7%	30.0%	31.7%	35.3%	29.7%
無回答	2.8%	-	-	-	-	-	6.0%	4.9%	1.8%	1.4%

	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区
合計	N=226	N=400	N=518	N=192	N=211	N=137	N=462	N=168
自治会、町内会活動、地域コミュニティ協議会活動	42.5%	39.0%	37.3%	43.2%	42.7%	40.9%	39.4%	34.5%
参加したことがない	23.9%	26.5%	32.0%	18.8%	20.4%	23.4%	26.4%	22.0%

調査項目「より住みやすくするために必要なこと」として、性別・年齢を問わず「住民同士の声かけ、助け合いなど『近所づきあい』がある」が最も多いか2番目に多い回答となっています。地域とのつながりが以前より希薄となったと言われてはいますが、「地域のつながり」は大切にしたいことがうかがえます。

	20歳～ 29歳	30歳～ 39歳	40歳～ 49歳	50歳～ 59歳	60歳～ 64歳	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳 以上	男	女
合計	N=36	N=80	N=80	N=90	N=44	N=49	N=50	N=82	N=221	N=293
住民が集える場が身近にある	8.3%	16.3%	12.5%	24.4%	20.5%	14.3%	28.0%	24.4%	21.7%	17.7%
住民と地域福祉活動をしている団体との交流が活発である	5.6%	2.5%	12.5%	11.1%	4.5%	18.4%	4.0%	8.5%	10.4%	7.2%
住民同士の声かけ、助け合いなど『近所づきあい』がある	52.8%	48.8%	67.5%	56.7%	47.7%	49.0%	46.0%	50.0%	53.8%	52.6%
健康や福祉に関する情報が得られる	16.7%	22.5%	18.8%	17.8%	20.5%	18.4%	20.0%	7.3%	19.9%	16.4%
高齢者、障がい者(児)の福祉サービスが充実している	19.4%	12.5%	13.8%	31.1%	15.9%	24.5%	20.0%	13.4%	16.3%	20.8%
地域医療が充実している	25.0%	21.3%	12.5%	21.1%	22.7%	24.5%	20.0%	17.1%	21.3%	18.8%
身近に利用できる保育サービス・育児相談の場がある	30.6%	20.0%	6.3%	8.9%	2.3%	4.1%	-	3.7%	8.6%	9.6%
ボランティア等の人材育成	5.6%	1.3%	7.5%	4.4%	-	8.2%	4.0%	3.7%	5.4%	3.4%
住民の力を発揮できる場と学習機会が提供される	8.3%	8.8%	6.3%	4.4%	9.1%	12.2%	2.0%	1.2%	5.9%	6.1%
緊急時に手助けの必要な人を地域で助け合う体制ができています	36.1%	40.0%	48.8%	38.9%	50.0%	34.7%	30.0%	37.8%	34.4%	43.7%
犯罪が起きにくい地域の環境が整備されている	30.6%	41.3%	31.3%	22.2%	47.7%	22.4%	22.0%	12.2%	22.2%	31.7%
その他	-	1.3%	2.5%	2.2%	-	2.0%	2.0%	1.2%	2.3%	1.0%
特になし	8.3%	1.3%	2.5%	4.4%	4.5%	4.1%	8.0%	7.3%	5.0%	4.4%
わからない	2.8%	6.3%	5.0%	2.2%	4.5%	6.1%	6.0%	11.0%	7.2%	4.4%
無回答	-	-	-	-	2.3%	-	4.0%	7.3%	2.7%	1.0%

調査項目「住民相互の自主的な協力関係」については、9割以上が必要と回答していますが、約半数は協力が難しいと考えています。特に30歳代までの若年層では5割以上と割合が高くなっています。

	20歳～ 29歳	30歳～ 39歳	40歳～ 49歳	50歳～ 59歳	60歳～ 64歳	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳 以上	男	女
合計	N=36	N=80	N=80	N=90	N=44	N=49	N=50	N=82	N=221	N=293
協力関係は必要だと思う	41.7%	33.8%	55.0%	48.9%	52.3%	36.7%	52.0%	52.4%	48.4%	45.4%
必要だが難しいと思う	55.6%	56.3%	38.8%	46.7%	43.2%	57.1%	34.0%	32.9%	43.4%	46.1%
必要ない	2.8%	3.8%	1.3%	3.3%	2.3%	2.0%	2.0%	3.7%	3.2%	2.4%
その他	-	-	1.3%	-	-	-	-	-	0.5%	0.0%
わからない	-	5.0%	2.5%	1.1%	2.3%	4.1%	6.0%	11.0%	4.1%	4.8%
無回答	-	1.3%	1.3%	-	-	-	6.0%	-	0.5%	1.4%

調査項目「近所の人に「頼まれたら」できること」として、20歳代と30歳代ではできる割合が最も高いのが「雪かき（除雪）」であり、40歳以上では「近隣への声かけや安否の確認」が高くなっています。「食事を作る、部屋の掃除」の家事援助については、家の中に入ることに抵抗があるのか、年代に関係なく「できない」の割合が高い結果となりました。

	20歳～ 29歳	30歳～ 39歳	40歳～ 49歳	50歳～ 59歳	60歳～ 64歳	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳 以上	男	女	
合計	N=36	N=80	N=80	N=90	N=44	N=49	N=50	N=82	N=221	N=293	
近隣への声かけや安 否の確認	かなりできる・ときどきできる あまりできない・できない	69.4% 27.8%	66.3% 33.8%	73.8% 23.8%	81.1% 18.9%	79.5% 13.6%	73.5% 22.4%	66.0% 22.0%	43.9% 26.8%	64.3% 29.4%	71.7% 20.1%
ごみ出しの手伝い	かなりできる・ときどきできる あまりできない・できない	72.2% 27.8%	57.5% 42.5%	71.3% 26.3%	75.6% 23.3%	75.0% 18.2%	69.4% 26.5%	60.0% 28.0%	43.9% 25.6%	64.7% 29.0%	64.8% 26.6%
買い物の手伝い	かなりできる・ときどきできる あまりできない・できない	58.3% 41.7%	38.8% 61.3%	48.8% 47.5%	55.6% 43.3%	45.5% 47.7%	38.8% 53.1%	30.0% 50.0%	26.8% 41.5%	36.2% 56.6%	47.8% 41.6%
子供の預かり	かなりできる・ときどきできる あまりできない・できない	19.4% 77.8%	25.0% 75.0%	12.5% 83.8%	14.4% 83.3%	9.1% 81.8%	12.2% 79.6%	8.0% 70.0%	7.3% 56.1%	8.1% 83.3%	17.7% 70.0%
病院へ付添いなど外 出の手伝い	かなりできる・ときどきできる あまりできない・できない	27.8% 72.2%	20.0% 80.0%	18.8% 76.3%	20.0% 77.8%	22.7% 70.5%	16.3% 75.5%	24.0% 58.0%	14.6% 48.8%	17.6% 74.2%	21.8% 66.6%
食事を作る	かなりできる・ときどきできる あまりできない・できない	27.8% 72.2%	13.8% 86.3%	16.3% 80.0%	16.7% 81.1%	22.7% 68.2%	18.4% 75.5%	24.0% 60.0%	9.8% 54.9%	11.8% 81.4%	21.5% 66.9%
部屋の掃除	かなりできる・ときどきできる あまりできない・できない	16.7% 83.3%	21.3% 78.8%	17.5% 77.5%	18.9% 77.8%	31.8% 61.4%	24.5% 67.3%	28.0% 54.0%	15.9% 48.8%	16.7% 75.1%	24.2% 64.2%
話し相手	かなりできる・ときどきできる あまりできない・できない	72.2% 25.0%	60.0% 40.0%	62.5% 33.8%	53.3% 45.6%	45.5% 45.5%	42.9% 49.0%	46.0% 36.0%	35.4% 31.7%	45.2% 46.2%	57.0% 32.8%
雪かき（除雪）	かなりできる・ときどきできる あまりできない・できない	77.8% 19.4%	71.3% 28.8%	66.3% 31.3%	57.8% 41.1%	65.9% 29.5%	44.9% 49.0%	32.0% 48.0%	19.5% 50.0%	57.5% 36.7%	50.2% 39.2%

## 第3章 計画の基本理念・目標

### 1 基本理念

#### 基本

一人ひとりがお互いに支え合い・助け合い

#### 理念

誰もが安心して心豊かに暮らせる地域づくり

誰もが住み慣れた地域で安心して心豊かに暮らせる地域づくりを目指して、地域住民のつながりを再構築し、日頃から地域の活動に主体的に参加することにより支え合う体制を実現しようとするものです。

現計画 一人ひとりがお互いに支え合い・助け合い誰もが安心して暮らせる地域づくり

市計画案 みんなで創ろう だれもが心豊かに暮らせる福祉の都市「<sup>まち</sup>にいがた」

新潟市に住み慣れた方も、新潟市民になったばかりの方も、あるいはこれから新潟市で暮らす方も、子どもからお年寄りまで、障がいのある方もない方も「だれも」が、ただ暮らすだけではなく、安心して「心豊かに暮らせる」ような価値を持った「福祉の都市（まち）『にいがた』」を、市民・地域団体・行政・関係機関を含む「みんな」の力で創造していくという考え方を表現した新潟市地域福祉計画の基本理念です。

### 2 計画の目標

#### 目標 1

支えあい、助け合う地域づくり

超高齢社会においては、地域で暮らす住民がお互いに支えあい、助け合う必要があります。住民一人ひとりが、日頃からの隣近所との交流、安否確認や声かけを行うなど、住民が主体となり積極的に地域に関わり「支えあい、助け合う地域づくり」を進めます。

現計画 目標1 支え合い・助け合いのできる地域づくり

市計画案 目標1 私たちが支えあい、助け合う地域づくり

行政だけでは解決困難な福祉課題が増えている現状において、その地域に住む「私たち」市民が主体となって地域の福祉課題の解決を図っていくため、積極的に「支えあい」「助け合い」に取り組んでいく必要があります。また、取り組む「地域」を作り上げていくという考え方を表現した基本目標です。

#### 目標 2

仲間づくりができる交流の場づくり

地域住民が身近な場所でいつでも気兼ねなく、介護や子育て、その他生活全般についての相談・情報交換をしたり、年齢や障がいの有無に関わらず仲間づくりを行うことができる交流の場づくりを進めます。

現計画 目標2 仲間づくりのための交流の場づくり

## 目標 3

### いつでも気軽に相談できる仕組みづくり

健康や福祉に関する制度を分かりやすく伝えるとともに、支援を必要としながらも孤立・虐待・ひきこもりなどで福祉サービスの利用に結びついていない人の在宅福祉サービスの利用を促進し、介護を必要としている人やひきこもりの若者、障がい者、発達障がい者などの権利を守るための支援の充実を図ります。

現計画 目標3 **いつでも気軽に相談できる仕組みづくり**

市計画案 目標4 **みんなで暮らしを支える情報の共有とネットワークづくり**

当事者だけでなく、行政ほか関係専門機関を含んだ「みんな」で、必要な時に課題解決に必要な情報がいつでも使えるように「情報を共有」して、困ったときに相談できるよう、人と人・関係専門機関相互に限らず、制度と人や情報と人を結ぶための、地域にマッチした「ネットワーク」を作り上げていく取組を進めていく必要があります、また、「ネットワーク」を構成する人材・組織を作っていくという考え方を表現した基本目標です。

## 目標 4

### 健やかでいきいきと暮らせる地域づくり

住民一人ひとりが心身ともに元気でいきいき暮らせるよう、各種健（検）診や健康づくりに関する情報提供、食育の推進により住民の健康増進に努めるとともに、地域・関係機関などと連携して誰もが住み慣れた地域で健やかに暮らせる地域づくりを推進します。

現計画 目標4 **いきいき健康づくり**

市計画案 目標3 **健やかでいきいきと暮らせる地域づくり**

健康な方もそうでない方も、疾病がある方もない方も、毎日をより「健やか」に暮らしていくことが私たちの願いです。必要な時には医療や介護サービスを利用することになりますが、医療や介護になるべく頼らずに「いきいきと」暮らしていくために、地域福祉においてもこうした取組を進めていく必要があります、また、取り組む「地域」を作り上げていくという考え方を表現した基本目標です。

## 目標 5

### 安心・安全に暮らせる地域づくり

誰もが快適に生活できるように公共施設の整備などにユニバーサルデザインの考えを取り入れ、市民の社会参加の促進と多世代の交流につなげるとともに、地域防災力の向上のため自治会・町内会の住民組織を母体とした自主防災組織の結成・育成を推進します。また、子どもや高齢者などを狙った犯罪に対する防犯対策を進め、誰もが住み慣れた地域で安心・安全に暮らせる地域づくりを進めます。

現計画 目標5 **安心して暮らせる地域づくり**

市計画案 目標2 **安心・安全に暮らせる地域づくり**

地域福祉においても、災害対策に限らず、毎日を「安心・安全」に暮らせるために、不安をより少なくしていくための仕組みづくりを進める必要があります。私たち市民をはじめ、地域・行政・関係団体が連携して「安心・安全」に取り組んでいく必要があります、また、取り組む「地域」を作り上げていくという考え方を表現した基本目標です。